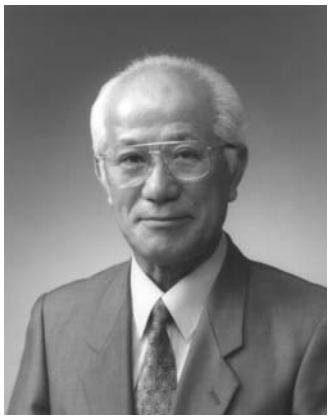
JTIA News!

2008.07.Vol.41

会長挨拶……………………………………2
第16回通常総会ご報告 ……………………3
テニスの日………………………………12
税制委員会から…………………………14
テニスプロデューサー報告………………15
地区協会活動紹介………………………17
３代続くテニスクラブを訪ねて　森林ロングウッド
　テニスクラブ　ロングウッドスポーツ株式会社… 18
テニススクール25店舗 フットサルやフィットネスなど
　多角化経営で躍進！　株式会社テニスラウンジ … 20
ターフサイクル……………………………22
Let's Enjoy Front! ………………………24
安全管理：東京消防庁より感謝状!! ………25
アメリカテニス事業協会（USTIA）情報 ……26
JTIA通信 …………………………………27
新入会 正会員のご紹介…………………28
賛助会員のご紹介………………………29
庭球人語「管理と反管理」………………30
テニス川柳・編集後記……………………31

会長挨拶



会員の皆様には、益々ご健勝にて、ご活躍のこととお喜び申しあげます。社団法人日本テニス事業協会の情報紙の発行に際しご挨拶申しあげます。本協会が平成4年12月に設立し今年で15年が経過しましたが、私どもはテニスという国民の生活に密着したスポーツを事業としてとらえ、テニス業界の健全なる発展に鋭意努力して参りました。その間、会員各位ならびに各関係方面の方々の多大なるご理解とご協力を賜りましたことを厚くお礼申しあげます。まず初めに、６月２日(月)に予定通り第16回通常総会を無事に終了いたしましたことをご報告申し上げます。会員の皆様方にはご協力をいただき厚くお礼申しあげます。本年の総会は、平成19年度の事業報告及び決算報告、役員改選、平成20年度の事業計画及び予算という議案であり、出席会員の皆様のご協力をいただき、滞りなく終了いたしました。

【今年度の活動方針】

我が国経済は暫く続いていた景気回復傾向から、サブプライムローン問題を背景とする米国の景気後退懸念の影響や原油価格上昇により企業収益が圧迫され、個人消費にも悪影響を与えるなど「景気回復は足踏み状態」の感があります。

また、日本社会に於いては益々進行する少子高齢化による医療費負担の問題、年金問題など課題は山積しております。特にこれらの中で特定検診・特定保健指導（メタボ検診）は、これから病気になる人を少しでも減少させ将来の医療費負担を抑えたいという政策であり、我々スポーツサービス産業界はこの期待に寄与すべきものではないでしょうか。

テニス産業界は健康意識の向上に合わせたプログラムの開発・対応に関し、他のスポーツ産業に勝るものを作り上げる事が必要であり、各種サービスの開発が急務と思われます。

そして、久方ぶりにテニス界では彗星の如く現れた「錦織圭選手」の活躍や12年ぶりに見事な復活を果たし活躍している「クルム伊達公子選手」が連日マスコミに取り上げられております。

この状況を追い風にすべく、これを期に我々テニス事業者はより一層の知恵を絞り、新たなビジネスモデルを構築して将来に向けての対応を行うことが重要ではないかと考えます。

このような状況の下、各委員会と各部会を中心に下記事業へ重点的に取り組んで参ります。

①人材育成事業の充実と推進

＊テニスプロデューサー資格制度の充実・発展
＊日本テニス産業セミナー
＊TOPGUN PROJECT（経営勉強会）
＊研修委員会／定例勉強会・新人合同研修会
＊各部会活動（クラブ、スクール、マネージャー、コーチ、フロント）

②草の根普及活動の本格化

＊普及委員会の設置
＊『テニスの日』活動の発展・拡大
＊テニス活性化委員会との連携事業を推進

③テニスに関する各種調査の実施

＊テニス人口増減、業界動向・傾向などの実態調査
＊愛好者のテニス意識調査
＊未経験者・過去経験者のテニス意識調査

④環境問題への取り組み

＊チームマイナス６％活動への参画
＊テニス事業所に於ける各種取り組み（植栽維持、空調管理、リサイクル、リユース）

⑤指定管理者制度への取り組み

＊既運営施設に於ける成功事例の構築
＊各種情報収集

⑥加盟会員の増強活動

＊組織委員会の復活
＊正会員の組織化率拡大
＊賛助会員の拡充

その他、従来の継続事業へも全力で取り組み、サービス産業としての位置づけを自覚して業界のレベルアップと事業者を始め従事する従業員等を含め関係者の社会的地位向上を目指し、最善の努力を尽くして参りたいと考えております。

以上、協会役員を中心に全会員一致団結の上、各種事業に取り組んでいく所存であります。

以　上

第16回通常総会ご報告

平成20年６月２日(月)東京都港区のメルパルク東京３階「牡丹」の間において、社団法人日本テニス事業協会「第16回通常総会」が予定通り開催されました。

平成20年度期首214名の会員のうち、136名(代理出席・委任状出席を含む)が出席し、滞りなく予定された議案の審議を終了いたしました。

総会は、大西雅之理事の司会進行により、午後３時05分に内藤昇副会長の開会の辞、その後、定款の規定に基づき雑賀昇会長が議長となり挨拶、議事録署名人の選出の後、議案の審議に入りました。

第１号議案の平成19年度事業報告書(案)承認の件は中嶋康博常務理事より、第２号議案の平成19年度収支決算報告書(案)承認【大久保清一監事の監査報告を含む】の件は増井範男常務理事より上程され、それぞれ異議なく可決承認されました。第３号議案の役員改選(案)承認の件は議長より、第４号議案の平成20年度事業計画書(案)承認の件は栗山雅則新常務理事より、第５号議案の平成20年度収支予算書(案)承認の件は加藤潤事務局長より上程され、それぞれ異議なく可決承認されました。

以上のように予定された議案をそれぞれ採択し、中澤寛義副会長が午後４時40分に閉会を宣し終了いたしました。

通常総会終了後、引き続き別室にて行われた「懇親パーティ」には、多数の関係者のご出席をいただき、和やかな雰囲気の中、無事進行いたしました。「第16回通常総会」に関わる事項につきましては議事録をご参照いただき、ご不明の点は役員もしくは事務局までお問い合わせください。

主な委員会・部会　活動計画

１．総務委員会

①消費者育成イベント等の開催及び後援

テニス産業界の活性化のために、既存の施設や指導者を有効に利用して、テニス愛好者の拡大と新規需要の創出を即効的、効率的に行います。消費者参加型のイベントを展開し、より多くの国民にテニスを体験する機会を提供することで、地域や消費者に密着した産業として定着を図ります。もって国民生活のゆとりと豊かさに寄与・貢献する産業として、テニス事業の安定的成長、振興を目指します。本年度も消費者育成イベントの開催および関連団体等の同種イベントの後援をしていく予定です。

②テニス事業に関わるデータ管理業務の充実・強化

テニス事業者を代表する団体として、テニス市場、業界に関する情報集約を推進してまいります。全国のテニス事業者や事業所の基礎資料の作成のほか、会員事業所

における詳細なデータ管理等を通じて、客観的かつ信頼性の高い情報の蓄積を図ります。特に後者に関しては、市場動向を時系列に追跡するため、全国から数十ヶ所の事業所を抽出し、「定点観測」としての調査を実施します。そのデータ管理の環境整備などと合わせて事務局体制の充実・強化も図る予定であります。

③会員制クラブ活性化を目的とする調査及び研究

愛好者の趣味の多様化、会員の高齢化、重い税負担、公営施設との競合等様々な要因により、会員制テニスクラブの不振が続いています。再度会員制クラブが活性化するためには、ユーザーニーズがどのように変化しているのか正確に把握し、新しい視点での施策を取り入れる必要があります。そこで他業界の事例も参考に、クラブ部会と連携しながら、新しい時代のクラブモデルを研究してまいります。

④テニス活性化委員会と連携したテニス活性化に関する調査および研究

本年度より新設された「テニス活性化委員会」では、現在のテニス市場に関する、マクロ・ミクロ両面での実態把握と、その結果を踏まえた上でのテニス普及プログラムの策定が主な活動となります。今年度は協会内部に蓄積されたデータを活用し、活性化委員会による調査活動と連携して、より正確な市場調査の実施を推進いたします。さらに草の根テニス普及活動として、普及委員会との連携の下、マナーキッズ、カーディオテニスなどの各種プログラムの推進を図ります。またアメリカテニス事業協会との情報交換を進め、国際レベルでのテニス活性化活動の研究を行います。

⑤環境問題への取り組みに関する調査研究

人々の健康と密接な関係のあるスポーツ事業者として、地球環境の保全に向けた各種活動には積極的に参画して参ります。「チームマイナス6%」への具体的取り組みとして、「砂入り人工芝のリサイクル」、「テニスボールのリユース」、「テニス施設における適切な温度管理」、「施設内植栽の維持拡大」などについて調査推進を図ります。

⑥特定検診・特定保健指導制度に関する調査及び研究

平成20年度より始まった特定検診・特定保健指導制度の下で、市民レベルでの健康維持活動としてテニスを活用できるよう、各種研究および啓蒙活動を行います。

⑦公共施設問題に関する調査及び研究

テニス施設経営上の問題点として公共施設との競合があげられております。全国各地にある公共施設が、民間施設とは比較にならないほどの低額な利用料金であること、また、本来許可を得なければ運営できない商行為（スクール行為等）が、それら公共施設において行われていること等で、民間テニス施設の運営が圧されています。

本協会では、　　各地区協会を通じて無許可営業行為に関する状況把握の調査を継続的に行っております。本年度につきましても各種団体との調整を図り、実情に応じて要望・陳情・抗議等を、本協会並びに地区協会の主導において行う予定であります。

⑧賛助会員意見交換会の開催

本協会のテニス界においての注目度は年々高まっており、テニス界において果たすべき役割も増しております。

そこで日頃よりご支援をいただいております賛助会員の皆様方との懇親をより深め、様々な意見交換をさせて頂きながら「これからのテニス業界と日本テニス事業協会の果たす役割」などをテーマに賛助会員意見交換会ならびに懇親会を開催する予定であります。

■賛助会員意見交換会

日　　程：平成21年１月７日（水）
会　　場：メルパルク東京

■正会員・賛助会員／テニス＆ゴルフ一泊懇親会

日　　程：平成20年６月16日（月）～17日（火）
会　　場：伊豆稲取スポーツヴィラ＆稲取ゴルフクラブ

⑨指定管理者制度に関する調査及び研究

企業にビジネスチャンスを供する規制緩和、公務の市場を開放するという主旨で、地方自治法（244条）が改正され、従来、「公の施設」は自治体が直接管理することを原則としながら、必要がある場合自治体が出資する法人、公共団体などに限って委託できる（管理受託者制度）としてきましたが、今回の改正で株式会社等民間事業者へも「公の施設」の管理を行わせることが可能となる「指定管理者制度」が新設されました。

この法律は平成15年９月に施行され“３年以内に「公の施設」の運営を、「直営」または「指定管理者制度」の選択をしなくてはならない”とされております。

本制度に対して民間事業者はどのように対応すべきか、どのような影響があるのか等についての調査研究ならびに情報提供を積極的に行う予定であります。

⑩公益法人制度改革への対応に関する調査及び研究

公益法人制度の抜本的改革については、平成14年３月に「公益法人制度の抜本的改革に向けた取組みについて」が閣議決定され、公益法人制度について抜本的かつ体系的な見直しを行うこととなりました。

これに基づき、平成15年６月に「公益法人制度の抜本的改革に関する基本方針」が閣議決定され、公益性の有無に関わらず準則（登記）で設立できる非営利法人制度が創設されるとともに、公益性を有する場合の取扱い等の主要な課題について検討の視点等が明らかになりました。そして、平成16年12月に「今後の行政改革の方針」（閣議決定）の中で、「公益法人制度改革の基本的枠組み」を具体化し、その基本的仕組みを

ａ）現行の公益法人の設立に係る許可主義を改め、法人格の取得と公益性の判断を分離することとし、公益性の有無に関わらず、準則主義（登記）により簡便に設立できる一般的な非営利法人制度を創設する

ｂ）各官庁が裁量により公益法人の設立許可等を行う主務官庁制を抜本的に見直し、民間有識者からなる委員会の意見に基づき、一般的な非営利法人について目的、事業等の公益性を判断する仕組みを創設することとなりました。

この基本的枠組みに基づき、制度上の枠組みを設計し、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律案」、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律案」及び「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案」が平成18
年３月に国会に提出されました。これらは、国会での審議を経て同年５月26日に成立し、同年６月２日に公布されました。新制度は、平成20年度中に施行される予定です。また、施行日から５年間は「移行期間」とされ、現行の公益法人はこの期間内に必要な手続きを行い、新制度に移行することとなります。

そこで、本協会の今後の対応について各種関係機関との情報交換を含めて調査及び研究を重ねていく予定であります。

２．税制委員会

①テニス事業に関わる税金に関する調査及び研究

本年度も「租税負担状況調査」を行います。テニス事業の経営者組織である本協会では、毎年、税制改正要望を関係各方面に提出しておりますが、この運動を更に力強く推進するためには、業界としても租税負担の現況を的確に捉えた資料を備える必要があり、今後の建議・要望・陳情活動をより効果的に行うことを目的として実施する予定であります。

②税制改正要望書等の提出

テニス事業は単に営利を追求するだけではなく、広く国民の健康を支える場としての役割、青少年健全育成の場としての教育的役割、緑豊かな環境を持つ緑化地域としての役割、震災時に於ける避難場所としての防災的役割など地域社会へ貢献する事業であると考えられます。しかしながら現状の税制下においてはテニスコートを残すには非常に苦しい状況にあります。そこで、テニス業界のみならず他のスポーツ団体や関係団体と連携して、国民の余暇生活の充実、健康スポーツの場としての民営テニス施設に関わる税制改正や優遇についてを「税制改正要望」として関係省庁や関連団体宛に提出を検討しております。

③テニス事業を取り巻く税制勉強会について

現在のテニス施設経営を取り巻く税制は非常に厳しいものがあります。本委員会では税制改正要望活動を継続して展開しておりますが、事業者自らも自己啓発や研鑽に努め、現在の税制に対する理解と対策を講じていく必要があります。そこで、テニス事業者の方々がテニス事業に関連する税制や、大きな問題でもある事業継承などに焦点をおいて、講演や事例紹介を中心とした「税制勉強会」を各地区単位で開催をしていただくために講師の紹介等を行う予定であります。

④テニス事業の継承とそれに係わる税制に関する調査及び研究

現在、個人所有の土地を利用してテニス事業を営業している場合、相続発生時はその事業の継承、継続は非常に困難な状態となります。本委員会は底地を物納しての営業継続等、事業継承、継続を可能とする手法の調査研究を行う予定であります。

３．広報委員会

①情報紙“JTIA News!”の編集と発行

本協会情報紙「JTIA News!」を下記のスケジュールにて発行し、会員事業所の運営に役立つ連載企画、各種情報、ニュース等を掲載するなどして活動を進めていく予定であります。

（１）「JTIA News!」VOL.41号は2008年６月に発行予定
（２）「JTIA News!」VOL.42号は2008年９月に発行予定
（３）「JTIA News!」VOL.43号は2008年12月に発行予定
（４）「JTIA News!」VOL.44号は2009年３月に発行予定

②消費者苦情電話相談センターの運営

クラブやスクールの運営や施設等において、それ自体あるいはそれから派生する様々な問題について、消費者から苦情として取り上げられる事例が発生しております。これらの苦情は事業者の経営上ならびに運営上のやむを得ない事由に起因するものも含め多岐にわたっております。しかしながら、いかなる場合にも誠意を持って対応しなければ、処置を誤るという事態を招くことにもなりかねません。このような趣旨から、消費者苦情電話相談センターを運営していく予定であります。

③ホームページ編集・公開および作成・設置の推進

本協会案内とともに各種情報の提供を目的とし、ホームページの編集・公開の充実に努め、情報化社会への対応を進めております。積極的な情報提供を図っていくため、会員事業所のホームページ作成・設置の推進ならびに、インターネットの有効活用方法の調査研究を進めていく予定であります。

④JTIA通信・Eメール通信の発行

本協会情報紙の発行以外にもリアルタイムの情報発信手段として、JTIA通信・Eメール通信の発行を可能な範囲で行い、各会員事業所に対する情報提供をより素早く行う予定であります。

４．組織委員会

①会員数の拡大

新規会員獲得のためにテニス事業協会の活動を非加盟テニス事業者に周知し、積極的に会員数の拡大を進めていきます。

（１）非加盟事業者のリストアップ
（２）入会メリットの具体化
（３）ホームページに非加盟事業者の勧誘ページを作成
（４）広報誌や15周年記念特別号、研修資料の活用
（５）紹介制度の確立
（６）非加盟事業者向けのセミナーの実施
（７）テニス事業協会の入会説明会の実施
（８）役員との非加盟事業所への訪問

②地域テニス事業協会の活性化

地域テニス事業協会の活動を活性化させることにより地域のテニス事業所同士の交流する機会を増やし、加盟者同士の情報交換を活発にして各テニス事業所の発展に貢献します。

（１）モデル地域を策定し、地域の情報交換の仕組みを作る
（２）モデル地域の活動を公開し、各地域テニス事業協会に事例を活用してもらう
（３）新規の地域組織設立の推進運動

５．資格委員会

①テニスプロデューサー資格認定制度の充実

テニス事業を展開する上では、その運営の要であるマネージャー・ヘッドコーチ等の能力の優劣がその事業運営を左右すると言われております。そこで、事業経営者から見た資格制度の必要性が以前より指摘されておりましたことから、現存する資格制度を補完することを目的に、高度な専門知識や接客技術等サービス業として必要な要素を取り入れ、平成18年度より実施いたしましたテニスプロデューサー資格認定制度のさらなる充実を図ります。

■第２回テニスプロデューサー有資格者限定研修会

日　　程：平成20年７月８日(火)
会　　場：メルパルク東京

■第３回テニスプロデューサー資格認定講習会＆試験
（平成20年度中小企業活路開拓調査実現化事業における連合会（全国組合）等研修事業）
日　　程：平成20年11月18日(火)～20日(木)
会　　場：メルパルク東京

②テニスプロデューサーに準ずる資格制度の検討と整備

テニス事業に関わる最上位の資格を「テニスプロデューサー」と位置づけ、その資格を取得するまでの準備段階としてそれぞれの役職別（コーチ職、フロント職など）における専門性に特化した資格制度の導入検討を行うと共に、テニス界で発行されている他の資格あるいは他スポーツに関する資格制度を調査・研究し、それらの資格と連携・協調した資格の運用について検討を行います。

６．事業委員会

①東京都知事杯 有明チームテニスコンペティションの開催　【普及委員会共管】

日本テニス界のメッカである「有明テニスの森公園」を会場に、生涯スポーツとして老若男女が楽しむことができる「テニス」の団体戦を行うことにより、テニス愛好者へ12月というオフシーズンにおける活動の機会を提供します。また、ビギナーからベテランまで幅広い競技能力の参加者が一堂に会することにより、テニス愛好者のコミュニケーションを図り、テニス競技の普及発展はもとより都民のスポーツ振興に寄与することを目的に開催します。

組　　織：
主　　催　有明テニス・マネージメントチーム
（社団法人日本テニス事業協会／
東京港埠頭株式会社）
特別協賛　ダイドードリンコ(株)、(株)エアラ
協　　賛　(株)ダンロップスポーツ、他
期　　日：平成20年12月６日(土)～７日(日)
予備日12月13日～14日
会　　場：有明テニスの森公園

②指定管理者事業の運営

平成17年度から「豊島区立三芳グランド」、平成18年度から「豊島区立総合体育場」「豊島区立西巣鴨体育場」「豊島区立荒川野球場」「有明テニスの森公園」、平成20年度から「目黒区立八雲体育館・宮前庭球場」の指定管理運営に関して施設活性化とテニスの普及を目的に自主事業等を行い、他の自治体やテニス事業者へ指定管理者制度の運営のモデルケースとして紹介出来るような事業を行う予定であります。

③日本テニスチーム大会の開催

地域・地区テニス事業協会加盟のテニス事業所チーム対抗戦を開催し、テニスクラブメンバーやスクール生などへ競技参加目標を掲げ、競技に参加できる環境を提供し、テニスを通じて地域間交流を促進しながら個別テニスクラブ・スクール及び業界組織の結束及び事業の活性化を促進させることを目的として開催する予定であります。

なお、本年度は全地区大会の開催を目標として積極的に推進するとともに、地域ブロックによる地域大会の開催と全国大会開催を目指して、ルールの統一化を図る予定であります。

開催組織：
主　　催　地域・地区テニス事業協会／
社団法人日本テニス事業協会
特別協賛　(株)ダンロップスポーツ、
サントリーフーズ(株)
協　　賛　関係各社
会　　期：平成20年４月～平成21年３月を予定
場　　所：各地会場

④日本テニスコーチ大会及び研修会の地区開催

「テニスコーチの有する資質はテニスクラブ・スクールの運営をも左右する」といっても過言ではありません。指導者としての指導力や知識・教養を身につけ、接客サービスの手法や会話法を身につけるため、実技力向上の場とともに指導者としての資質向上や研鑽の場として、各地区協会での開催をコーチ部会とも連携して積極的に推進する予定であります。

開催組織：
主　　催　地区テニス事業協会／
社団法人日本テニス事業協会
特別協賛　(株)ダンロップスポーツ
協　　賛　関係各社
会　　期：平成19年４月～平成20年３月を予定
場　　所：各地会場

⑤ジュニア育成・強化に関する調査・研究及び研修

ここ数年のジュニアブームから全国各地においてジュニアの育成・強化に重点をおいて事業展開を行っている

事業所が数多くあり、それぞれが独自の理論や手法で活動をしておりますが、業界として更に育成・強化の質的向上を図るためには各々が情報を持ち寄りその精度アップを図ることや最先端を行く理論を学ぶ場が必要であると考えます。

そこで、ジュニア育成・強化に重点を置いている事業所のリストを作成することから始め、(財)日本テニス協会の協力も得ながら、各種の講習会・勉強会・情報交換会を開催する予定であります。

⑥コンサルティング事業

会員がテニス事業を展開するなかで直面する様々な問題に対し、本協会は相談窓口としての役割を果たすために、会員事業者への支援とテニス事業の発展拡大のためにコンサルティング事業を積極展開する予定であります。

⑦テニス施設総合補償制度の実施や各種テニス関連用品・物品の販売の展開

（1）テニス施設総合補償制度の加入促進
（2）会員管理運営ソフト“スマッシュクラブ2000”“アドバンテージPRO2000”及び“サービスエース”の斡旋販売
（3）ターボテックス他のテニス関連用品や物品の斡旋販売
（4）スクールのぼり共同購入

⑧地区活性事業の開催

各地区における事業活性化に向けて、新規愛好者の創出を目的に行う大会や講習会等の開催を各地区単位で開催していく予定であります。

組　　織：
主　　催：社団法人日本テニス事業協会／地区テニス事業協会
特別協賛：（株）ダンロップスポーツ

⑨「砂入り人工芝コート」に係わるリサイクル事業への取り組み

20数年前から全国的に普及し始めた「砂入り人工芝コート」の使い古された後は、従来産業廃棄物として埋め立て処分となり、１面あたり約16トンが埋め立て処理されます。

産業廃棄物の最終処分場については、環境省によりますと、既に限界にきている東京都をはじめとして全国的に平均4.3年で満杯になると予想されております。今後も増加傾向にある砂入り人工芝コート処分については環境保全という視点からも我々はこの問題に真剣に取り組む必要があります。

そこで本協会といたしましては、砂入り人工芝コートを産業廃棄ではなく、砂と人工芝を分離して砂は砂としての再利用等、人工芝はサーマルリサイクルや他目的での再利用等を行い、廃棄物を一切出さないゼロエミッションを目指した「砂入り人工芝のリサイクル事業」が可能となりましたので、今年度から首都圏を中心に本事業を開始する予定であります。

７．研修委員会

①第20回日本テニス産業セミナーの開催

余暇時間の増加・健康志向の高まりにより国民の生活様式は変貌を遂げ、年々、多様化・複雑化の傾向を示し、特に生涯を通して親しみながら健康の維持をも果たすスポーツへの参加率は年々高まっております。

誰もが身近で手軽に楽しめるだけでなく、家族でも参加できる「テニス」というスポーツを事業・産業として普及・発展を図り、スポーツ産業・ビジネスとしてのテニス業界の活性化を促進させていくには、事業者団体の果たすべき役割は大きいものと考えられます。

そのためには、事業者ならびに従事者の資質向上を目的として、学識経験者、著名人、有識者の講演をはじめ事業者の事例紹介等により、テニスクラブ・スクールの管理運営の改善、経営基盤の安定、現状の把握と対策の検討をするセミナーを行なうことにより、テニス事業界の一層の躍進を目的として開催する予定であります。

開催組織：
共　　催　社団法人日本テニス事業協会
後　　援　経済産業省、
　　社団法人日本プロテニス協会、その他
特別協賛　サントリー株式会社
協　　賛　サントリーフーズ(株)、
　　(株)ダンロップスポーツ、他
主　　管　第20回日本テニス産業セミナー実行委員会
会　　期：平成21年２月　予定
場　　所：未定
構　　成：1. 講師による講演　2. 分科会
　　3. 懇親パーティ　4. 施設見学
対　　象：1. クラブオーナー　2. スクール代表
　　3. マネージャー　4. テニスコーチ
　　5. スタッフ　6. フロント　7.テ ニス関係者

②テニスクラブ・スクール管理者指導者研修会の地区開催

テニスというスポーツを事業・産業として普及・発展を図り、スポーツ産業・ビジネスとしてのテニス業界の活性化を促進させていくには、事業に携わる者の果たすべき役割は大きいものと考えられます。

その事業としてテニスクラブ・スクールの経営を考えるとき、その内容・性格・特徴等を色々な角度から運営管理を含め検討していく必要があります。特に、実務の上で多くの消費者と接する機会の多い管理者や指導者的立場の方が担う役割は大きな比重を占めていくものと考えられます。

そのためにも、管理者や指導者の資質向上を目的として、講師による講演をはじめ事業者の事例紹介、実技研修等を組み合わせることにより、テニスクラブ・スクールの管理・運営・指導面での改善とステップアップを行ない、今後のテニス事業一層の発展を目的とした研修会を各地区協会主催にて開催する予定であります。

開催組織：

共　　催　地域・地区テニス事業協会／
　　社団法人日本テニス事業協会

特別協賛　(株)ダンロップスポーツ

③経営勉強会の開催「TOPGUN PROJECT 2008」

テニス事業を展開する上では、業界における現状の課題を認識し、今後の対応方法の方向性を示すことが重要であります。客観的立場からのテニス業界分析を聞き、なかなか情報を得ることが難しい専門分野の知識を学び、“サービス業”としての観点に重点を置き、現在成功を収めている同業者の情報も得た上で、今後の事業を有益に展開するために異業種の事例も含めたコンサルティングを受けて自らの経営方針・事業計画等を再確認する。また、職責に応じた役割を再認識し、自信と誇りをもって事業を行うための手法を体得することを目的に行うものであります。また、テニス事業がサービス業として定着し、管理者同様に今後はスタッフ全員の顧客サービスの質が問われる時代になってきております。そこで、コーチやフロントスタッフ等の実践的で効果がある研修会を行う予定であります。

開催組織：

主　　催　社団法人日本テニス事業協会

後　　援　社団法人日本プロテニス協会、その他

主　　管　社団法人日本テニス事業協会研修委員会

会　　期：平成20年10月28日(火)～29日(水)

場　　所：メルパルク東京

構　　成：1. 講師による講演　2. 分科会
　　3. 懇親パーティ

対　　象：1. クラブオーナー　2. スクール代表
　　3. マネージャー　4. テニスコーチ
　　5. スタッフ　6. フロント　7. テニス関係者

④地域・地区組織活性化研修会の開催

地域・地区組織の活性化と各事業所の質的向上を図るために研修会の地区開催を推進する予定であります。特に新人・若手スタッフ教育を中心とした内容や賛助会員のご協力をいただき健康増進関連知識・ＩＴ関連知識・施設設備知識等、それぞれの専門分野の勉強にも取り組んで参ります。

⑤定例勉強会の開催

テニス事業者にとって、成功事例は大変参考になります。研修委員会では、平成18年度より会員対象に、現在成功している事業者の苦労話や失敗談を交えた生の声を聴き、その後参加者による意見交換の場として、「定例勉強会」を月に１回程度開催しております。本年度は更に内容の充実に努め、会員事業所の活性化に役立つものとして参ります。

また、勉強会の内容を収録したCDを販売し、当日の参加が困難な会員の方へも情報を提供して参ります。

⑥新人合同研修会の開催

近年はスタッフ不足に対応するべく各社とも積極的に採用が行われるようになってきております。その新人のための教育研修について、現状では各事業者単位で行われておりますが、それぞれが別々に開催するよりも合同で開催することで内容の充実や経費節減などのメリットが期待できるため本研修会を開催をいたします。

開催日時：平成20年５月２日(金)

開催場所：社団法人日本テニス事業協会会議室

８．普及委員会

①『テニスの日』イベントの開催

昨年で10周年の区切りとなり、今年度は新たな11年目としての取り組みとなります。長年親しんだ『テニスコミュニケーション』というキャッチフレーズから『テニス祭り』という誰もが年に１回、大いにテニスを楽しみ、盛り上げようというお祭り的なイメージを打ち出すことになりました。本協会としては、会員全員が個別イベントの実施という大きな目標に向け取り組んでいきた

いと思っています。

また、テニスの日のイベントとして定着した『全国一斉ボレーボレー』は今年度も目標を参加者10万人！として取り組みます。大きなイベント開催ではなくボレーボレーだけでもイベント登録をお願いしたいと思います。

②テニスフェスティバルの地区開催

テニス産業界が活性化するための要因の一つとして、既存の施設や指導者を有効に利用した顧客育成事業を展開していくことにより、愛好者の拡大と新規需要の創出を図ることが不可欠であると思われます。

消費者参加型のイベント展開により、より多くの国民にテニスを体験する機会を提供し、地域や消費者に今まで以上に密着した産業として健全な成長と発展を図り、もって国民生活のゆとりと豊かさに寄与・貢献し、テニス産業の安定的成長とテニスというスポーツの普及、振興を目的として開催する予定であります。

テニスフェスティバルの内容は今後の誘客施策の一つとして、(1)未経験者への体験教室等、(2)幼児・年少者に対するショートテニス講習会等、(3)親子テニス教室・大会等、(4)一般テニス講習会・大会等、(5)プロ選手対戦コーナー、エキシビションマッチ、(6)即売会などを開催地区の実情に合わせて構成して実施する予定であります。

組　　織：
　主　　催：社団法人日本テニス事業協会／
　　地区テニス事業協会
　特別協賛：(株)ダンロップスポーツ

③キッズ＆ジュニアテニスカーニバルの開催

テニス人口の拡大というテーマに向け、未経験の子供達に体験できる場の提供をテーマに取り組みます。同時に加盟会員の営業所への紹介についてもPRするつもりです。

組　　織：
　主　　催　社団法人日本テニス事業協会
　後　　援　東京都、(財)日本テニス協会、
　　(社)日本プロテニス協会、
　　ショートテニス振興会、他
　特別協賛　(株)ダンロップスポーツ、
　　サントリーフーズ(株)
　運営主管　東京都テニス事業協会
期　　日：平成21年１月31日(土)
会　　場：有明テニスの森公園

④東京都知事杯・有明テニスコンペティションの開催　【事業委員会共管】

事業委員会との共管で昨年以上の成功を期待します。学生層への告知、募集を早期から実施します。

⑤テニス活性化委員会と連携したテニスの普及活動

今後のテニス業界に良い影響を与えることができるよう、メーカー各社と手を組んで様々な取り組みを検討中です。普及委員会としては『草の根普及活動』を中心に取り組みます。

⑥シニアブームを本気で興す！プロジェクト（ゆうゆうテニス）

中高年層を対象に愛好者を増やす活動として全体的な取り組みは難しいかもしれませんが、各会員の事業所の状況から新たな取り組みを検討する予定です。

活性化委員会との連携も大いに考えられ、『もう一度テニスをやろうよ！』のようなスローガンで、以前はプレーしていた方に再度テニスコートに出てもらえるような取り組みを検討します。

９．部　会

①クラブ部会

古くから「プライベートクラブ」という社交組織が存在した欧米諸国と異なり、わが国における会員制テニスクラブという業態は、長い時間をかけた、手探りと試行錯誤の中で形作られてきました。しかし過去に想定されなかった超少子高齢化時代が到来し、テニスクラブ経営にはさらに一段の革新や挑戦が必要となっています。

クラブ部会では、テニスクラブビジネスを長く存続させるために、経営者の世代間交流を図ると共に、クラブ経営者の情報交換および実践学習の場を提供してまいります。

本年度は「クラブ後継者の会」を中心に、クラブ経営の事例研究会や交流会を開催し、全国のテニスクラブ経営者およびその後継者のネットワーク作りを目指します。

②スクール部会

スクール業者の質的向上を図り、テニススクール、経営者、従業員の社会的地位の向上を目指します。

また、クラブ事業者とも連携し、テニスを一生続けていく人たちを作る方向で指導することにより、テニス人

口を増やし、テニスそのもののステータスを上げていくことを目的とします。

具体的には、スクール事業者間の懇親を深め情報を共有するため、今年度は２～３回程度、スクール事業者懇談会を実施し意見交換の場を作ることから始めます。

③マネージャー部会

活動を休止しておりましたマネージャー部会ですが、今年度は復活させるべく準備を進めてまいります。テニスクラブ、スクールの支配人、責任者の方々にお集まりいただき、「将来のために、今、何が必要なのか」から検討していきたいと考えております。

④コーチ部会

「コーチなんかやってて将来どうするの？」と言われないですむように、人間性を磨くための「課題」を自分で決め、それを２ケ月間徹底的に実行し、その結果をコーチ懇談会で発表し、仲間の発表も聞き、そこからまたヒントを得て、また次の２ケ月「課題」を「実行」することを繰り返しています。

今年度は、以下の２点の方向で活動の幅を広げて参ります。

（１）今まで木曜日に行なっていたコーチ懇談会を、月、火、水、金曜日に水平展開します。

（２）コーチの仕事の根幹部分であるレッスンの質の向上のために、オフコートでの会議と、オンコートでの研修会を実施します。

⑤フロント部会

「フロントが変わればテニスクラブ・スクールが変わる」をスローガンに、多くのフロント方が出来るだけ気軽に参加できて、楽しく学んで頂く場を提供していきます。「理想のフロントとは何か」をさらに追求していきます。

（１）フロント・ステップアップ・アカデミーを２ヶ月に１回開催します。

（２）フロントの資格制度導入に向けて、内容・科目等の調査・研究をして行きます。

「9/23 はテニスの日」
キャッチフレーズは『テニス祭り』

１９９８年３月４日、財団法人日本テニス協会、社団法人日本プロテニス協会、社団法人日本テニス事業協会、日本女子テニス連盟は、他のスポーツ団体に先駆けて９月２３日「秋分の日」を『テニスの日』と定め、テニスの普及、発展を強力に推進するための諸行事を実施することといたしました。その後、全日本学生テニス連盟、全日本学生庭球同好会連盟、全国高等学校体育連盟テニス部、社団法人全国高等専門学校体育協会テニス部、全国中学校テニス連盟、日本車いすテニス協会、テニスメーカー会、財団法人日本体育施設協会屋外体育施設部会、プロプレーヤー、選手会、ＰＴＲテニスランキングシステム事務局、日本ラケットストリンガーズ協会の全面的協力ならびに支援を得て、テニス 15 団体の代表が一同に会する『テニスの日推進協議会』を設立、一丸となって活動を推進しております。

「テニスの日」を制定し、全国的に統一した主旨のイベントを開催する事で、テニスの楽しさ・素晴らしさを広く社会に認知していただくことを目指し、テニス未体験者からひとりでも多くの方に愛好者となってもらえる事を願い、業界をあげての全国的な草の根運動が、いつの日か世界レベルの選手を数多く輩出する礎となり、多くの国民にテニスへの共感を高められる事を願っております。

2008 チャーム
プレゼント応募券付

「テニスの日イベント」を開催しましょう！

テニスに関わる人たちがテニスをしていない人たちにテニスを体験してもらったり、テニス愛好者と楽しんだり・・・など、テニスの普及や活性化につながればどんなイベントでも結構です。

「テニスの日記念〇〇大会、〇〇クリニック、〇〇キャンペーン」など各事業所・団体がその実情にあわせ独自に企画・開催をご検討下さい。開催日は９／２３に限らず　前後の都合の良い日の開催、また、テニスの日を含めての「テニスの日ウィーク」「テニスの日月間」としての開催も奨励しています。

イベント開催連絡は「毎年」お願いします。

ご登録いただけると、イベント開催をテニスの日 HP で紹介、また、ポスター・チラシ・のぼり等を送付します。

せっかく「テニスの日イベント」を毎年開催していただいているのに、ご連絡いただいてない為、未開催扱いとなっている会場も多いようです。『テニスの日』公式ホームページからの登録も可能です！　ぜひご活用下さい。

＜全国でのイベント＞

個別イベント

全国のテニススクール、テニスクラブ、テニス団体が『テニスの日イベント』としてそれぞれ工夫を凝らしたイベントを開催。昨年は 358 箇所で開催。

※事業協会加盟事業所　全登録をめざしましょう！

共同イベント

都道府県テニス協会を中心に、テニスの日構成団体の各支部が協力して開催。４７都道府県すべて開催され、地方でも定着したイベントへと育ちました。

有明メインイベント

「テニスの日象徴イベント」として有明テニスの森公園で開催。参加者・観戦者をあわせ毎年 5,000 人が来場し、プロ選手・著名選手・スタッフ・コーチがテニス普及の情熱で繋がり『手作りイベント』を運営します。テニスをする人もしない人も、その日１日、有明は「テニスのお祭り」です。

今年はコートの都合上、9/21（日）と 9/23（火・祝）に分けてイベントやレッスンを開催します。

※事業協会は「一般初心者レッスン」を担当します。

■テニスの日チャームープレゼント応募券付」

台紙の応募券をハガキに貼って送って下さい！
抽選で 100 名様にテニスグッズ等をプレゼント。

■イベント企画アイデアコンテスト

おもしろイベントをビデオに撮ってお送り下さい！優秀作品はテニスの日ＨＰでご紹介します。

■「テニス祭り」のぼり

イベント開催登録会場へ
２～４枚無料配布
（但し、チャーム購入数による）

■「テニス祭り」はっぴの斡旋販売

申込期限：８／５
納　品　：８月末（予定）

全国一斉ボレーボレー大会　「　めざせ！１０万人ボレーボレー　」

全国統一企画として始めた「全国一斉ボレーボレー大会」も今年で4年目。昨年も全国各地で10分間ボレーボレーにチャレンジ、 10 分間続いたペアには協議会より認定証を贈呈･･･を基本ルールとして参加会場を募り、246会場から実施登録をいただきました。　特に、全国の多くのスクールで、**9／23前後の1週間を利用し、レッスン中にスクール生がチャレンジという形での実施が多く、昨年はなんと「25,000 ペア、5万人」が参加しました。**
一昨年の「1 万ペア」から確実に増加しています。
また、一昨年のリベンジを誓ったペアの頑張りや日頃の練習の成果により、「10 分間」達成は全国で 406 ペアの報告がありました。
ボレーボレー挑戦もまずはイベント登録しましょう

2007 年度	延参加ペア数	10 分間達成ペア
個別イベント	23, 314	361
共同イベント	1, 285	34
有明イベント	150	11
計	24, 749 ペア (49, 498 人)	406 ペア

●基本ルール：　「１０分間ノーバウンドで続いたペア」を認定
９／２３にこだわらず、前後１週間の「テニスの日ウィーク」など他の日程でもかまいませんので、ぜひチャレンジしてください。

※ 10分間達成ペアがいない場合も最長継続ペア等を表彰できるよう「表彰状」フォーマットもご用意
※ 持ち球は１球のみ。ワンバウンドさせた時点で終了とします。
※ １面のコートに6～8ペアを入れ、ネットを挟まずに実施。広場での開催もOK。

「大会中やレッスン中に 10 分間使うのはとても無理！」
「初心者には10分は無理！」というクラブ・スクールの皆様、必見！！ご参考に、他の事業所の工夫例をご案内します･･･

- スクールとスクールの間の時間で実施。
- スクールのウォーミングアップ時間を利用して実施。
- レッスン中に何球で10分続くかをチャレンジ、クラス毎に一位ペアはスクール内にて掲示。
- レッスン中の5分間で実施。5分間続いたペアは、そのまま引き続き10分を目指す。
- 10分間ノーミス、ミス一回、ミス2回までに記念品をプレゼント。
- 初心者が多いので3回やって、「本日一番続いたで賞」を進呈。
- 繋がった時間をポイント換算、ゲーム大会のポイントに加算。
- レベルに合わせて時間を短くしたり、回数を決めて挑戦。
- 10分間で金メダル、7分間で銀メダル、5分間で銅メダルとした。
- 何回ミスしてもよいので、10分間はやめないルール。
- スクール特別ルールで「5分間ハーフチャレンジ」を実施。
- 時間制限内に何球使うか？という方法で実施。
- 各レベル(入門20回、初級初中級100回、中級200回、上級300回)目標数値を決めて。
- 各コートの優秀者に「努力賞」贈呈。

チャーム　好評販売中　！
１個　200 円
10 年間続けてきた「バッジ」を今年から「チャーム」に変更。ファスナーやストラップに付けるなど多様な活用が好評です。テニスの日ＨＰでも注文受付中！

「テニスの日イベント」を動画で見よう!
http://www.tennis.or.jp/tennisday

テニスの日ホームページでは　過去のＧＡＯＲＡ特別番組で紹介された『イベント風景』の動画配信をスタートしました。是非ご覧下さい。

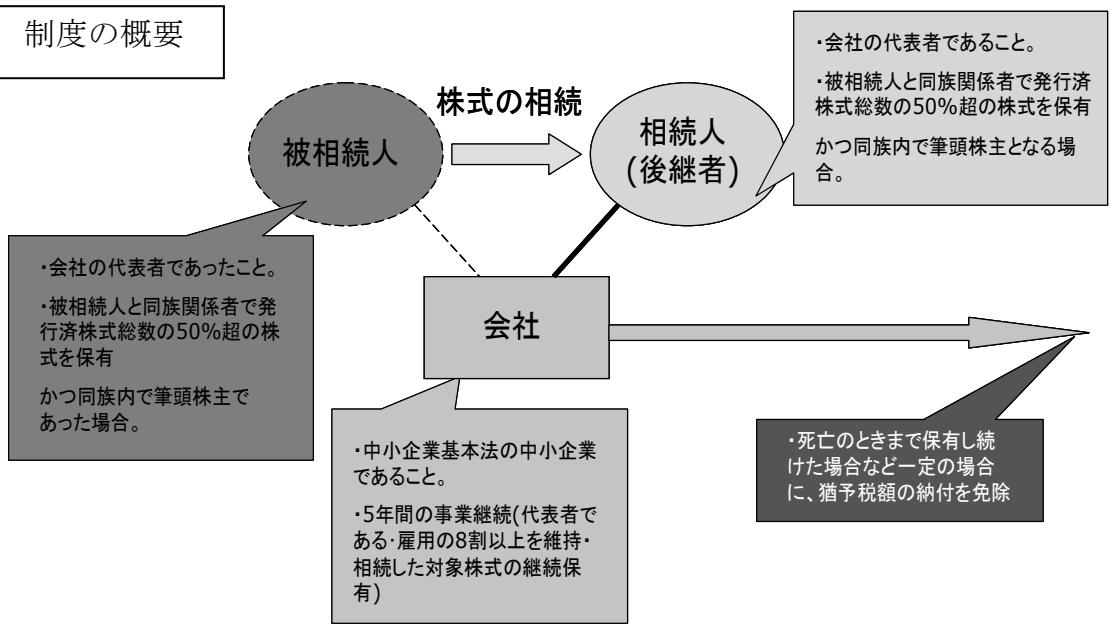
【お問い合わせは】
〒150-8050　東京都渋谷区神南 1-1-1
岸記念体育会館４階
（財）日本テニス協会内
テニスの日推進協議会　事務局　まで
TEL：03-5465-0340　FAX：03-5465-0341
E-mail：tennisday@jta-tennis.or.jp

取引相場のない株式等に係る相続税の納税猶予制度

今まで中小企業オーナーの相続において、ネックとなっていたのが取引相場のない自社株の相続でした。今回の改正では一定要件のもと、自社株の 80%にかかる相続税を納税猶予する制度が成立する予定です。

現行制度 (自社株に係る10%減額措置)	改正後 (自社株に係る80%納税猶予)
主な要件 ◆発行済株式総額20億円未満の会社 ◆相続した株式のうち、発行済株式総数の2/3又は評価額10億円までの部分のいずれか低い額	主な要件 ◆中小企業基本法上の中小企業が対象 ※株式総額要件は撤廃 ◆軽減対象となる株式の限度額は撤廃 ※ただし発行済議決権株式総数の2/3以下の限度あり。

制度の概要



※本制度に関するご質問ご相談は、(株)船井財産コンサルタンツ 03-5321-7025 へご連絡ください。

「感謝をこめてー」

シニアテニスプロデューサー　STP070041
インドアテニスセンターウイング　**山本　高嗣**

この度、様々な幸運が重なり、うれしい結果を得ることができました。しかし、自分の肩書きにこの資格を加えただけでは、意味がありません。テキストには、「現場で働いているスタッフを対象に、将来も含め経営のことが分かり、やってみせることが出来る人材を育てることを目的にする。この資格制度を継続的に実施、普及させることでテニス事業の活性化を図り、テニス業界全体の社会的地位の向上を図ることができると確信する。」と書いてありました。私もまったく同感であり、日々、積極的に働き、勉強していくことが、テニス業界の発展につながると信じ、がんばっていきたいと思っております。

以前、師匠である（勝手に思っています。）渡辺功さんからいただいた言葉の中で、「早稲田の校章を知っているかい？実るほど、頭を垂らす稲穂かな・・・。上位にいる者は、常に謙虚な態度を持っていなくてはならない。」とアドバイスを受けたことがあります。

また、４年前に読んだ稲盛和夫氏の著書「生き方」の中で、「人生や仕事の成果＝考え方×熱意×能力」。三つの中で最も重要なものは「考え方」。熱意と能力は０点から100点の点数がつけられるが、考え方はプラス100点からマイナス100点までの幅がある。考え方がマイナスならば、熱意と能力の点数が高いほどマイナスが大きくなってしまう。では、よい考え方とは常識的に判断されうる「よい心」であり、常に前向きで建設的である。感謝の心をもち協調性があること。善意にみち、思いやりがあり、やさしい心をもっていること。努力を惜しまないこと。足るを知り、利己的でなく、強欲でないこと。小学校の教室に掲げられている標語のようなことですが、決して軽視せず、頭で理解するだけではなく、身体の奥までしみ込ませ、血肉化しなくてはならない・・・。最近、資格更新のため読み返しております。

わが身の恥じをさらすようですが、いくら人から言われ、聞かされ、読んで勉強したつもりでも、真意を理解しない自分がいる。そこには、過信と慢心がある。
雑賀会長との面接で、「真の理解を得るためには様々な経験をしなくてならない。人や環境のせいにする前に、まず自分の原因を反省できることが大切なんだね。自分も含めてだけど僕のまわりの中でも、わかっていない者がたくさんいるんだよ。」その言葉に、とても感激しました。

現在、天才感覚をもっている蒲生のもとで、スタッフの人間的なすばらしさに触れ、テニスを仕事にできる喜びを感じながら、働かせていただいています。勉強と反省の毎日ですが、とてもワクワクした気分です。すべてのことに感謝できる自分になりたいと思っています。こんな変わり者ですが、少しでもテニス業界の発展に寄与できればと思います。

「テニスプロデューサー」ありのまま体験記

シニアテニスプロデューサー　STP070066
㈱スポーツクリエイト　**曽根　正好**

●資格認定講習会に至るまで

２年ほど前のJTIA Newsでテニスプロデューサー資格認定制度のことを知ったが、今は現場が忙しくて３日間も空けられない、自分には関係ないものと関心を寄せなかった。単に大変そうなので見て見ない振りをしただけだが。更に１年後、またしてもTPの募集要項が…。無視を決め込んでいた所に弊社ボスから「申し込んどいたから頑張ってこいやぁ！」あーもう逃げられない。

●鬼の講習会＆試験

「社の恥をさらすな」との激励？を受けていたので、分厚いテキストが届き予め目を通して見るも内容はかなり手ごわい。マーカーペンを３本購入し一先ず予習した気分になった。昨年11月６日から２日間の講習会と３日目の試験、この短期間に９科目を受講し試験対策まですると学生の頃の受験勉強以来、かなりハードな経験となった。特に、マーケティングと財務管理の科目は聞き慣れない言葉のオンパレードに四苦八苦した。朝から夜８時近くまでの講習会を終え帰宅し夕食を食べるとすぐに寝て、そして朝２時（深夜？）に起き勉強した。試験で漢字が書けずに慌てないよう、ノートにテキストのまとめを書き綴った。試験翌日のレッスンでは、ボールが良く見えなかったことを覚えている。

●その後の変化

これまでは色々な成功事例を聞いても『人は人、自分は自分』、人まねではなく自分の直感を信じ動いてきたが、今回講師の方々のプロフェッショナルなお話を伺い、やはり広く多くの情報･知識を持った上で現状を分析しマネージメントしていくことが必要だと痛感した。まさにマーケティング（試験で苦戦した）そのものだ。有難い事にこの４月から、事業協会のテニス普及委員会の活動に参加させていただき、とても有意義な勉強をしている。（お声をかけていただいたレック興発の新堀社長、有難うございました！）　今後は出来うる限りセミナーや勉強会に参加して良い刺激を受け、自分を成長させ周りの人たちの成長も促していきたい。そしてそして、お客様、一緒に働くスタッフ、テニス愛好者、皆が『幸せ』でありますように…。

TENNIS PRODUCER

■2008年度　テニスプロデューサー登録状況（合計77名）

※シニアテニスプロデューサー　21名

※テニスプロデューサーⅠ　35名

※テニスプロデューサーⅡ　18名

※テニスプロデューサー資格試験合格者　3名

東京都テニス事業協会

会員のみなさまには、初夏の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私ども「東京都テニス事業協会」は、それまでの都内の５連盟（「首都圏テニスクラブ連盟」「世田谷テニスクラブ連盟」「練馬区テニスクラブ連盟」「城東テニスクラブ連盟」、並びに「首都圏西部テニスクラブ連盟」）とテニススクール協会を中心に、新たに一つの組織として平成４年５月７日に設立されました。現在60事業所、賛助会員として株式会社ブリヂストンスポーツ東日本・サントリーコーポレートビジネス株式会社の２社が在籍しています。近年当事業協会でも、土地問題・税制問題が事業経営に大きな影響を与え、事業所の減少へとつながりました。これらの諸問題を業界として取り組んで行くこと、テニス事業の今後の展開・発展をいろいろな角度から検討していくことが、「東京都テニス事業協会」の柱になっています。さらにテニスの普及、並びに発展の為に、数々のイベントを開催しています。次に協会の組織について説明します。活動組織として、23区内を東支部（江戸川区、足立区、葛飾区、荒川区、台東区、墨田区、江戸川区、中央区、千代田区）・南支部（港区、渋谷区、世田谷区、目黒区、品川区、大田区）・北支部（杉並区、中野区、練馬区、新宿区、文京区、豊島区、板橋区、北区）の三つに、市、群部を西支部として分割して組織しています。委員会（総務委員会・競技委員会・研修委員会・事務委員会）、部会（オーナー部会・マネージャー部会・コーチ部会）、事務局からなって下ります。総務委員会は、総務・組織・広報担当として、テニスフェスティバルの開催、他機関からの情報の集積及び発信しております。競技委員会は、東京都テニスチーム大会の開催（本年は７月12日・13日開催）を行っております。研修委員会は、テニスクラブ・スクール管理者研修会の開催、テニス産業セミナーへの協力をしております。事務委員会は、支部の事務担当、委員会・部会の実務担当等を担っています。オーナー部会は、テニスクラブ・テニススクールの経営に関わる事項として、一泊研修の開催、テニスクラブ・テニススクールの情報交換を行っています。マネージャー部会は、テニスクラブ・テニススクール管理者研修会の開催、テニスクラブ・テニススクールの運営に関しての情報交換を行っています。コーチ部会は、東京都テニスコーチ大会の開催、テニスフェシティバル開催への協力を行っています。

本年度の当協会の活動は、「会員の増強」と「テニスの普及」を本年度の二大テーマとして一年間活動して参ります。設立時加盟事業所は82事業所ありました。平成５年度87事業所をピークに減少し、現在60事業所になっています。新設された日本テニス事業協会　組織委員会と協力しながら、未加入事業者に入会促進し、加入事業所「80事業所」を目指します。また、テニス普及については、恒例となりました「親子テニス教室」をインドアテニススクール６会場で開催します。募集方法として昨年度より実施しているインターネットによる集客を継続し昨年以上の参加を見込んでいます。

近年テニス事業者の世代交代が進んでいます。本協会においても会員・役員の中に２代目の事業協会への参加が増えてきました。思い込みを含め永続性ある増収増益の事業として、テニス事業が発展できるよう協会をあげて取り組んで参ります。これからもご指導・ご協力をお願い申し上げます。

2007年東京都チーム大会優勝

森林ロングウッドテニスクラブは、緑豊かな広大な土地に会員制テニスクラブ・テニススクールなどが運営されています。また、プールやジムなどを備えたスポーツクラブもとてもにぎやかな施設となっています。

3代続くテニスクラブを訪ねて
森林ロングウッドテニスクラブ
ロングウッドスポーツ株式会社

今回は名古屋市を中心に、愛知県・岐阜県・三重県・徳島県の4県でインドアテニススクール（6校）や会員制クラブなどテニス事業を展開され、さらにスポーツクラブ、音楽教室、カルチャークラブ、進学塾と多角的な経営をすすめ、現在10の拠点を持つロングウッドスポーツ株式会社をご紹介します。

森林ロングウッドテニスクラブ（名古屋市守山区・インドア4面、アウトドア9面、プール含むスポーツクラブ併設）に、川本社長と廣田取締役を尋ねしました。同クラブは先々代より3代続くテニスクラブです。創業からのこれまでと今後についてのお話をお伺いしました。

創業期から変革期へ、インドア建設

現在クラブが位置する場所は、寝具製作と販売を手がける親会社の志高綿業が工場用地として取得していた土地でした。先々代の社長（現社長の祖父）が方向転換を図り、1981年（S56）に10面の高級感のある大型テニスクラブとしてオープンしました。

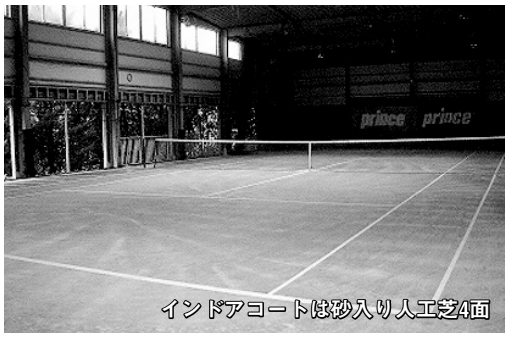
当時は、第2次テニスブームのながれもあり、多くの皆さんがテニスに感心をお持ちの時代でした。

創業からしばらく、経営は決して順調とはいえませんでした。先代社長（現社長の父＝現相談役）は赤字を抱えたテニスクラブを立て直そうと、全国のいろんなテニスクラブに足を運び研究されたそうです。しかし、現実はテニス事業を経営するのに、会員制クラブだけで会社を支えるのは極めて困難と思える状況でした。

9面横一列のアウトドアコートの奥にインドアコートが見えます。

そこで、赤字体質の事業を改善するため、スクール事業に特化していくことが計画されました。

7年目の1988年（昭和63年）にインドアコート2面の開設を行ないました。近隣の同業の方々は「ロングウッドは何をしているの？それで経営できるの？」と感じていらしたのかもしれません。当時、資金繰りの難しい環境でしたが、金融機関の助けもあり、思い切った設備投資を行なうことができ、経営を立て直す事ができました。その後、1990年（H2）にプール設備を備えたスポーツクラブ開設。1993年（H5）のインドアコート2面増設。事業所を増やし、インドアとスポーツクラブという、新たなサービスを提供することで着実に売上を伸ばしていきました。



インドアコートは砂入り人工芝4面

インドアコートでのスクール事業への特化とスポーツクラブの併設という大きな決断が実り、現在は従業員120名、総生徒数約1万名を数える会社に成長しています。スクール事業を推進することを判断することができたのには、人との出会いやスポーツに対する思いがありました。

二つの哲学との出会い

先代社長（現相談役）がテニスクラブを立て直そうと研究

されていらした時、金城学院高等学校テニス部を日本一にした経験をお持ちの山口先生にお会する機会があったそうです。「テニスとは、それを通じて、こども達の人格を作っていくことができるスポーツであり、それができれば、コーチ達の地位も高まる。」という先生の言葉に共感されたそうです。コーチは指導者として、教育者として自分を律し、高める必要があると感じ「テニススクールは教育事業」そして「その主役は指導者」という哲学を持つようになったそうです。

クラブハウスにの入口にはメンバーズボードやトロフィーなどが飾られています

憲法では「すべての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と定めています。さらに、スポーツ振興法では、国の政策として、国民の心身を育てるためのスポーツ振興について明記しています。このように、生涯スポーツを推進することは事業者として誇れる、すばらしい仕事です。「生涯スポーツ普及は国の政策である」が二つ目の哲学になったそうです。

こうして「テニススクールは教育事業」「生涯スポーツ普及」の考え方を経営の２本柱として掲げ、会社を経営されていらしたそうです。また、人生を賭ける価値のある、すばらしい仕事であると常々感じていらっしゃるそうです。

課題とこれから

約20年もの間、会社の中心として、事業を支えてこられた廣田取締役は、先代社長に「俺は舞台を作る、踊るのは君達だ！」と言われましたと振り返りながら、教育事業の主役となる指導者の育成を最大のテーマとお考えのようです。

お話をお聞かせいただいた川本社長

「テニスは教育事業であり、生涯スポーツの普及していく我々の仕事は人生を賭ける価値がある」という会社の哲学をスタッフに伝えるか？次世代にどう伝えていけるか？が課題とおしゃっていました。

川本社長は「事業として収益が上がらなければ、スタッフの待遇は良くなりません。スタッフとして夢やプライドが育つ環境がとても大事です。利益があるから、将来の事業に備えた設備投資もできます。先代がしてきたように、スタッフとして一生懸命やった人間には、一国一城の主として店を出す事ができれば、すばらしいと思います。」

エントランスから見たクラブハウス

企業として利益を上げ、スタッフの待遇を良くできれば、さらに良い仕事ができる。そして、人から人へ考えや技術を伝え合う人間関係を形成し、能力を高め、高いレベルで競争するような環境を作りたいとお話いただきました。

また、「がむしゃらに進んできたからこそ、今がある。でも、置き去りにされてきた問題をひとつずつ丁寧に片付けて行きたい。」と語っていただきました。

経営者の哲学が会社を育てる

3代にもわたって経営されてきた森林ロングウッドテニスクラブで貴重なお話をお伺いできました。

会社を興した先々代、経営改革を行ない土台を築いた先代、その土台の上で未来作りを模索する3代目社長。それぞれに経営に対する強い思いがあります。

広大な敷地は木々が茂り、緑がいっぱい。

経営者の哲学が会社を育てて行くことを強く感じました。また、取材を通じ、お客様はもちろん、仲間や家族にも、胸を張って言える「生涯スポーツ＝テニス」のすばらしさ、コーチとしての仕事のすばらしさをあらためて感じる事ができました。

最後に貴重なお時間をいただき、ご協力いただきました皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。

取材ご協力

ロングウッドスポーツ株式会社
〒463-0002　名古屋市守山区中志段味南原2673-1
http://www.longwood.co.jp/

事業所の紹介

テニススクール25店舗 フットサルやフィットネスなど 多角化経営で躍進！

株式会社 テニスラウンジ

テニスラウンジ金山校はインドアでテニス、フットサル フィットネスやゴルフが楽しめる施設となっています。

株式会社テニスラウンジ　は、愛知、岐阜、三重の東海３県でテニススクール25校を展開し、スクールのお客様が約1万名を越えるテニススクールチェーンとなっています。

6年ほど前からフットサル事業にも乗り出し（現在6店舗）、最近では、それらにフィットネスクラブやゴルフスクールなどを併設した複合店舗「ウェルネススクエア」の展開をされるなど、目を見張る躍進をされております。

名古屋市熱田区のウェルネススクエア金山に戸谷晋也社長をお尋ねして、テニスとの出会い、創業期からこれまでの事業についてのお話をお伺いしました。

テニスとの出会い

地元の名古屋で高校までを過ごし、東京の中央大学入学とともに体育会テニス部へ入部。それが戸谷社長のテニスとの出会いだったそうです。当時の中央大学には、福井烈プロなど柳川高校出身選手も多く、最強のテニス部での初心者からのスタートだったそうです。

取材にご協力いただいた戸谷社長

大学２年生の時に体育会テニス部を退部。それ以降、テニスコーチとしてのアルバイトに専念する日々が始まりました。大学に通うのもほどほどに、コーチとして働き、練習に明け暮れる生活を過ごされたそうです。大学卒業後は名古屋に戻りクレジット会社に就職。一度は諦めたもののテニスコーチを続けたいという思いが勝り、その5ヵ月後には退職、すぐにテニスコーチとして働き始めていました。

名古屋でテニスコーチとしての再スタートをされた頃、テニスビジネスの世界で生きていこうと決意されたそうです。

テニスビジネスのスタート

当時、社員として働いていたスクールで「サービス業であること」「継続率や充足率」などについて学ばれたそうです。ビジネスとしてのテニススクールという考え方をしっかり持った会社であったそうです。

一緒に働く人間がどんどん入れ替わっていき、人が居つかない厳しい環境の中で、将来、自分もこの会社で長くやる事は難しいのでは？と感じていたそうです。

テニスラウンジ金山校のコートは ボウリング場を改装したインドア2面

そこで、仕事を続けながらも、良い場所さえあれば、自分でもテニススクール運営をはじめようと、ビルの屋上など物件を探していらしたそうです。

テニススクールをやらせてもらえる物件を求めていろんな方々に会い、自分の思いを伝えて行く中、ダイヤモンドシティー名西ショッピングセンターの屋上で、コートを自分で作るならテニススクールをやっても良いという話をいただくことができました。

家族や親戚を回り、やっとの思いで資金を調達。1988年（昭和63年）4月に屋上アウトドア２面のスクールをスタートできました。オープニングは145名、それから徐々にお客様を増やし、2年目には200名を越えました。そして、300名程でスクールは安定させることができました。

独立したことによって、これまで働きかけてきた企業の

方からお声を掛けていただくようになり、新規出店できるようになって行きました。その頃はバブルもはじけ、土地や建築コストも安かった頃でリスクが少なかったら出店しようと考えていらしたそうです。

経営のためのコスト感覚

テニススクールを多店舗展開されながら、フットサル、マンションなどの不動産経営、最近は、コンビニフィットネスやゴルフスクールなど、さらにチャンネルを広げる戸谷社長に仕事のコツについてお尋ねしました。

最初の頃は、コスト削減するために、倉庫を借りたら、ご自分で地面のフリクを取ったり、コートを描いたり、誰もやらないところでテニススクールを開いたり、ご苦労なさったそうです。

2階がテニスコートで
3階はインドアフットサル場2面

「いまでもテニスをより専門的にやっていくには、コストを掛けてはいけないと思っています。健康志向はより高まっていくと思います。でも、一般的には所得は上がっていません。若い人は少なくなるし、ニーズも多様化してきていますから、たくさん新規のお客様を取り込んでいける時代ではなくなってきています。施設にコストを掛けすぎては経営が難しいと考えています。」

テニスも教えようとして難しくするコーチが多い中で、お客様にテニスを好きになってもらったり、長く続けてもらうには、テニスを単純にしてあげることがコツだと教えていただきました。

商売をするのにも、できるだけシンプルにすることが大切で「2面の大きさの倉庫を借りてオープンするのに、家賃はこのくらい、光熱費はこんなもの。広告などの販促費は大体こんな感じ、諸経費と人件費はこのくらい…。人工芝は平米この位でこの大きさだから…。こんな計算しかないんですよ！そんなに複雑な話ではないですよね！簡単でしょう！」といいながら、具体的に数字を並べ、ざっくり計算していただきました。言われてみれば、確かにシンプルです。

2階フロアーではコンビニフィットネスを併設

そうやって、すぐに全体像をつかんで、その後にやれるかどうか決断する。シンプルで考え方が明確だから、テニスやフットサルなど種目に関わらず、多店舗展開を進めることができたのだと、戸谷社長のお話の中から汲み取る事ができました。

現在の課題とフランチャイズ

これまで人材を動かして、急激に店舗数を拡大してきたことで、サービスのクォリティーを守っていくのが難しくなって来ているのだそうです。現在、使っていたマニュアルの調整を進めているとのことです。

ゴルフレンジではスクールを開講しています。

「支配人が能力を持っていたとしても、その周りのスタッフができるよう育てることができなければいけません。店舗数が多いので、支配人それぞれが現場の問題を解決していけないといけません。社長の仕事は支配人を教育して行くことです。」とおっしゃるように、今は、2から3店舗を見ている各支配人が、担当の店舗をしっかり抑え、内部の統制を取ることで、品質を高める努力をなさっているそうです。

また、言われた以上に仕事をやれる人には、事業主として独立できるチャンスを与え、今後は、フランチャイズとして業務委託をすすめて行きたいとの事でした。

戸谷社長には、これまでのご苦労されたお話や、経営についての考え方など、いろいろとお話をしていただきました。テニスコーチから、28歳で1号店をオープンし経営者へ、多数新規店を拡大され20年で年商10億円を越えるテニススクールにまで成長させたご苦労は並大抵ではないはずです。

「シンプルなコスト感覚」と「従業員をやる気にさせる」考え方に優れた経営を感じました。

快く取材にご協力いただきました、戸谷社長に感謝申し上げます。ありがとうございました。

取材ご協力

株式会社テニスラウンジ
〒451-0082　愛知県名古屋市西区大金町2-65-1
http://www.tennislounge.com/

姉妹企業　株式会社フットサルアリーナ
http://www.futsal.info

人工芝をリニューアルする際、考えなければならない事があります。

TURFCYCLE

ターフサイクル®

使い古した人工芝が、産業廃棄物として埋立処分されているのをご存知ですか？

ターフサイクルとは、今まで張替改修工事において廃棄物として埋設処理されてきた砂入り人工芝を、特殊装置で分別することにより、人工芝はサーマルリサイクル、砂等は、再生利用することで、廃棄物を一切出さずに最終処理がおこなえる **地球環境を考えた画期的なシステム**です。

古い人工芝の現状

産廃業者

廃棄物ゼロ

私共が責任をもって
リサイクルします。

社団法人日本テニス事業協会

TURFCYCLE
ターフサイクル®

ターフサイクル対象施設

●テニスコート

●フットサル場

●野球場

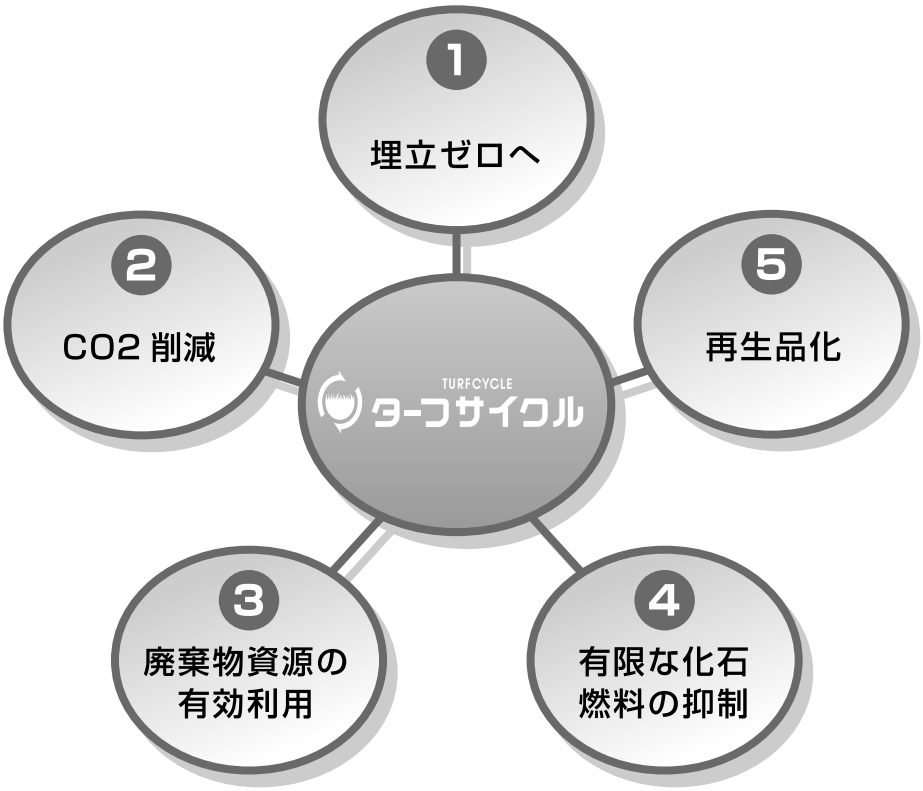
●サッカー場

●ラグビー場

●学校

テニスコート、フットサル場、野球場、サッカー場、ラグビー場、学校等全ての人工芝施設にて可能です。
ロングパイル人工芝も問題ありません。

環境問題の取組



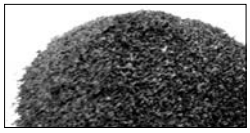
ターフサイクルの流れ

ターフサイクルは廃棄物を一切出さずに最終処理が行えるシステムの流れです。

砂入り人工芝、砂･ゴムチップ入り人工芝

破砕・分別

人工芝



ゴムチップ

砂

燃料化サーマルリサイクル※

人工芝施設で再利用

再生化
建設現場等

全てがリサイクルに

※サーマルリサイクル

廃棄物から熱エネルギーを回収すること。例えば、ゴミの焼却時に発生する熱は、冷暖房や温水などの熱源として利用出来る。また固形燃料化(RDF)したり、油化させたりすれば、燃料として利用できる。

特殊分別法

特殊な分別機により、人工芝・砂・ゴムチップの分別が完璧に行えます。

産業廃棄物ゼロへ

産業廃棄物を一切出さず、人工芝・砂・ゴムチップ全てがリサイクルの対象です。

TURFCYCLE
ターフサイクル®

● お問い合せ

社団法人日本テニス事業協会
JAPAN TENNIS INDUSTORY ASSOCIATION

TEL：03-3346-2007

フロント部会報告

フロント部会　杉山　利昌

テニス事業所オーナー・幹部の皆さまには、毎回フロント部会へ多くのフロントスタッフのみなさまを、参加させて頂きありがとうございます。フロント部会はフロントの重要性が近年クローズアップされるのを受け、「フロントが変わればテニスクラブ・テニススクールが変わる」をスローガンに昨年８月スタートして以来、４回目のフロント・ステップ・アカデミー（フロント部会研修名、偶数月に開催）を開催することができました。これまでに延べ110名の方の参加がありました。現在のフロントが抱える問題は何かも、みなさんの意見聞いて多少解ってきました。フロント・ステップアップ・アカデミーの運営の参考とさせて頂きます。

４月25日（金）の第４回フロント・ステップアップ・アカデミー（参加者25名）では、内藤智子フロント副部会長（武蔵野テニスシティー総支配人、インドア三面半）による「女性に優しいテニススクールにおける理想のフロント」という題でフロント・ステップ・アカデミーを開催しました。女性総支配人の立場から、テニス施設（コートの色・ファンデーションコーナー・フロントカウンター・テラス植栽等）、接客（思いやり・絆・憧れの職業としてのフロント）についての「こだわり」と、女性の立場からの「理想のフロント像」について熱い思いを、解りやすくお話ししていただきました。参加されたフロントの皆さまにも好評で、講演後の質疑応答では一人一人時間ぎりぎりまで熱い質疑が続きました。

これからも「テニスのフロント」を軸に、フロントの資質向上、情報・問題の共有、理想のフロント像を追求しながら、フロントレベルが少しでも向上し、フロントの皆さんがフロント・ステップ・アカデミー参加後、明るく元気に前向きにフロントの仕事が、出来るような部会にしたいとフロント部会一同考えています。

次回以降も偶数月にフロント・ステップ・アカデミーを開催してまいります。ワイワイ・ガヤガヤ気軽に参加できる部会です。これからも沢山フロントのみなさまの参加をお待ち申し上げます。

ドキュメント：狛江インドアテニススクールにおける事故対応

（６月19日現在）

実際におきたAEDの使用実例を大久保社長のご了解の上ご紹介いたします。
スクールにいらしたお客様はスタッフの迅速な対応により一命を取りとめ、今は一般病棟に移られたそうです。我々事業者は、常に安全管理、危機管理に迅速に対応できる訓練を定期的に実施しなければと改めて、気を引き締めなければならないと感じました。ご一読下さい。

なお、東京消防庁より感謝状（今枝智子様、金秋陽子様）を贈られましたので合わせてご紹介いたします。

急病人発生！その後の経過と対応（2008年6月12日）　【狛江インドアテニススクール】

日　時　６／12（木）　Ａ２　中級
54歳　男性：循環器系に疾患があり、杏林に通院されていたとのこと。申込書には記載なし。
昨晩は睡眠不足だった模様。

時　刻	状　　況	その他の行動・報告
15:10頃	急病人が出たとの報告(会議中)、対応の相談あり。 本人が大丈夫とのことで様子見とする	
15:15頃	レッスン終了間際、力が抜けたようにその場に倒れ込む。 （ゲームメニュー・ご本人はコートサイドで休憩中） AEDを用意（牧野さん） AED取り付け（今枝様） 様子が落ち着き、一度様子を観察（AEDは装着のまま）	オーナー・支配人へ第一報
15:30頃	その後容態が急変。意識・呼吸がなくなる 心臓マッサージ（金秋様） 再び意識を取り戻す。（会話ができる程度） その後、再度容態急変。 呼吸が乱れ、（いびきの様）意識がなくなる。全身蒼白の状態。 AED使用（今枝様）	救急車要請（石崎コーチ：15：27） 自宅へ連絡（小俣さん）不在の為、留守電にメッセージ残す ※今枝、金秋のお二人は病院勤務者
15:40頃？	救急車到着。杏林へ搬送（小川同伴） 救急車内では意識ははっきりされていた様子。	家族と連絡が取れ、杏林へ、と説明。 奥様が向かわれる。 担当していた阿部コーチもタクシーで病院へ。
16:00頃？	病院到着。ご本人は検査へ、小川は家族室で待機。 奥様到着。小川より事情を説明。	
16:30頃	阿部コーチ到着。 救急隊員の方へ、状況説明（かなり詳しく求められる）	
17:00頃	小川・阿部　タクシーにて引き上げる。 奥様より連絡あり。ICUにて治療、経過観察中とのこと。	病院より、応急処置者名と連絡先の問い合わせが入る（金秋さん・今枝さん）ご本人に確認し、連絡先を伝える。
		現在（6/19）は一般病棟で入院加療中

□入会申込書には持病。既往症等の申告欄があるも、今回は記入なし。口頭申告もなし。
本人心臓の関係で病院治療歴ある模様、現在も加療中？

今回の教訓・学んだこと

※ご本人の意識があれば、既往症や通院歴があるかを確認（救急隊に情報伝達）
（名前・生年月日・住所もすぐに用意できるようにしておく）
※人工呼吸はしなくて良い（感染症の恐れがあるため）。心臓マッサージとAEDで蘇生法としては十分とのこと。
※容態・応急処置（誰が・いつ・どのように）・経過とその時間を把握しておく。
特に、ＡＥＤや心臓マッサージを、いつ、誰が、どのようにしたか、ということを細かく聞かれる。
※家族への電話は、留守でもかけ続ける。もしくは留守番電話に残す
（後々のトラブル防止のためにも）
※ＡＥＤを使う場合、女性の時は特にケアが必要（大きな布で周囲から隠す、など）
※使用したAEDは、後日解析データなどを病院が必要とする場合がある。
今回はメーカーが回収に来た。病院へデータを提出するそう。

特記：○入会申込書に既往症、病歴棟の申告記入欄がありますが、今回は記入なし。
今後受付時に申告するような事項があるか確認の必要有り。
○又、すでに記入いただいている方への対応、
具体的にはスタッフ全員での情報共有の方策を早急にたてる必要有り。
○ＡＥＤの操作に限らず、救急対応をしっかり身につける必要有り。(講習会の継続的開催等)

アメリカテニス事業協会（USTIA）情報

草の根テニス普及活動にはさまざまなアイデアがありますが、ことにジュニアを対象としたものには、各国で力が注がれています。

今回ご紹介するのは、2008年３月にアメリカで正式にスタートした『クイックスタート・テニス』という、子供達が楽しくテニスをするために開発された、新しいテニスのフォーマット（統一規格）です。これは、５歳～10歳の子供の特性を考慮して、USTA、USPTA、TIA（アメリカテニス事業協会）、 PTRが共同開発したものです。

クイックスタート・テニスは、いわゆるレッスンプログラムではありません。テニスが全く初めてでも、その子供の成長の度合いに合った用具を使って、楽しくゲーム感覚で試合をする「ジュニア向けテニス規格」です。専用のテニス用具（ショートサイズラケット、フォームボールなど）、コートサイズ、ネットの高さ、試合の得点方法を、子供の年齢に応じて数パターン用意し、それぞれのパターンの下で、レッスン、トーナメント、団体競技、集団遊びなどを行います。「子供達がテニスと触れ合う機会を増やし、楽しく、しかも短期間でテニスの上達も期待できる新しいラケットゲーム」とされています。

具体的にはクイックスタート・テニスでは、５歳～８歳と９歳～10歳の２つの年齢グループに分け、それぞれの身体特性に応じた規格を定めています。

例えばコートサイズは、５歳～８歳の子供には36フィート（約11m）×18フィート（約5.5m）で、普通のコートを横に４分割して行います。ダブルスであれば、通常のコート１面分で最大16人の子供たちが一度にプレー出来ます。また９歳～10歳の子供には、シングルスは60フィート（約18.3m）×21フィート（約6.4m）、ダブルスは60フィート×27フィート（約8.2m）で、クイックスタート・テニス用のベースラインとサイドラインを作ってプレーすることになります（図１参照）。

また用具に関しては、ラケットの長さは、５歳～８歳は19インチ（約48.3cm）、21インチ（約53.3cm）、23インチ（約58.4cm）の３種類、９歳～10歳は23インチ（約58.4cm）、25インチ（約68.5cm）の2種類から選択使用します。（図２参照）。ボールの種類（プレッシャー）やネットの高さもそれぞれ規定があります。

試合スタイルは通常のテニスとほぼ同じですが、ゲームカウントが独特で、５歳～８歳は１ゲーム７ポイント先取で３ゲームまで、９歳～10歳は１セット４ゲーム先取（１ゲーム７ポイント先取）で３セットまで行います。

飽きやすく、集中力があまり長く続かない子供向けに、時間は短く、シンプルな規則にしてあります。

クイックスタート・テニスを既に導入している施設は、「従来の指導の仕方で教えていた時はとても退屈そうにしていた子供達に、クイックスタート・テニスをさせると、ビデオゲームをする時のように、わずか2分足らずで試合のルールを理解し、楽しんでプレーしていた。」、「今まで長い間、ラケットも握らせてもらえなくてイライラしていた子供が、クイックスタート・テニスに出会って、テニスへの概念が全く変わったようだ。今では友達を誘って、テニス・スクールへ通っている。」「クイックスタート・テニスを始めてから、短期間でサーブやボレー、ラリーが出来るようになった。」等の感想が寄せられ、評判も上々のようです。

今年はこの「クイックスタート・テニス」の規格に基づいた公式トーナメントの開催も予定されているとのことです。また、今後学校での展開を推進し、数百万人単位の子供達が、体育館、カフェテリア、空き教室など、従来のテニスコートよりずっと狭いスペースで「クイックスタート・テニス」に参加する見込みであるとされています。

http://www.partners.quickstarttennis.com/
http://consumers.quickstarttennis.com/

（文責：理事　飯田浩一（クラブ部会担当））

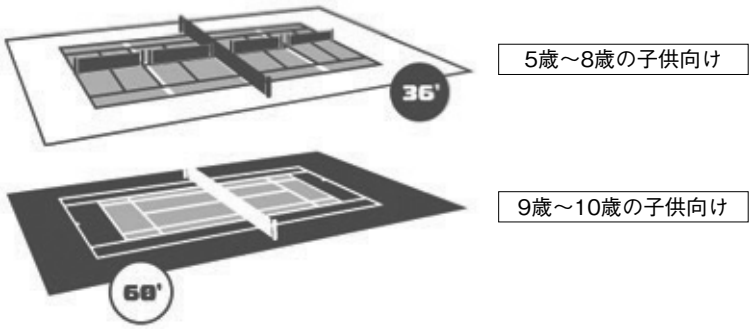


図１

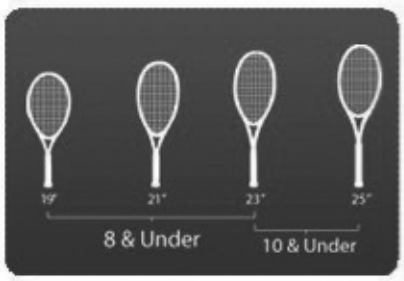


図２

『異業種に学ぶ　ＰａｒｔＶ』

(株)船井財産コンサルタンツ　成島　祐一

今回は、テニスクラブ経営にも役立つ2つの言葉（法則）をお伝えします。

１、『１：１．６：１．６の二乗の法則』

この法則は仕事に対しての考え方と効果についてのものです。

「１：１．６：１．６の二乗」の法則とは、人間がやりたくない事をイヤイヤながらにやった時の効果を１とすると、やりたくない事でも納得して取り組めば１．６の成果が上がり、やりたい事を納得して自ら進んで行うと１．６の二乗（約２．６）の効果を上げるというものです。

まして、「それはとても楽しい」「思わずワクワクする」「ぜひやりたい」なおかつ「世のため」「人のためにもなる」と納得できる事なら、効果はイヤイヤやる時に比べて。３倍近くにも伸びます。

心理学では、人が何かに取り組むとき、「これをやると楽しい」「好きだからやりたい」という動機の事を内発的動機付けといいます。つまり、心の中から意欲、モチベーションがふつふつと沸いてくる状態です。

それに対して「やらないと怒られる」「これを達成しないとボーナスがもらえない」などという外部からの圧力による動機付けを外発動機付けといいます。

どちらが物事に取り組む姿勢として強いかと言えば、言うまでもなく内発的動機付けのほうです。モチベーションの高さだけでなく、効率性、生産性の高さも内発的動機付けのほうが優っています。

人間は、気の進まないことをやらされれば効率は上がらず、ミスも多くなります。ですから、同じ物事に取り組む時も自分の内側に「やりたい」という気持ちを持ったほうが得策です。

皆様のテニス事業においても社員が「単なる指示待ち」で動くのではなく、「自ら考えて行動する」ことで、より強い集団になれるのではないかと思います。

～「幸せの基本」船井幸雄　著　より～

２、『動機善なりや、私心なかりしか』

この言葉は京セラの創業者、稲盛和夫のことばです。

稲盛さんが企業経営をする上で大事にしている考え方が「動機善なりや」というものです。

どういう事かと申しますと、新しい事業に展開する場合など「動機善なりや」と言う事を自分に対して問いかけるそうです。何かをしようとする場合、自問自答して自分の動機の善悪を判断するといいます。

善とは普遍的に良きことであります。また普遍的とは誰から見てもそうだという事です。自分の利益、都合、格好などだけで物事は全うできるものではありません。その動機が自他共に受け入れられるものでなければならないと稲盛さんは話しています。

また仕事を進めていくにあたって「プロセスは善なりや」ということを自ら問いただしていると言います。

結果を出す為に不正な行為もいとわないという事では、いつかしっぺ返しを食らう事でしょう。実行していく過程も人の道を外れるものであってはならないはずだと強く説いています

言い換えれば「私心なかりしか」という問いかけが必要なのです。自分の心、自己中心的な発想で事業を進めていないかを点検する事が重要だと話されています。

私は動機が善であり、実行過程が善であれば結果は問う必要はない、必ず成功すると稲盛さんは固く信じているということでした。

皆様も何か事を始める時に、その動機が善である事（不正のない事）と自分ひとりだけが儲かるなど、独りよがりでない事が成功の秘訣だという事ですね。

参考になりましたでしょか？

私が書いています。
船井財産コンサルタンツ
成島祐一

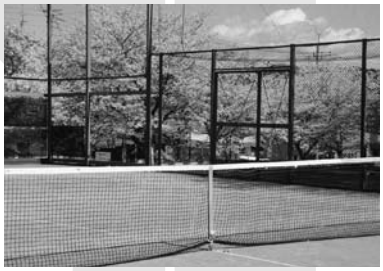
新入会 正会員のご紹介

■エストーレホテルアンドテニスクラブ／千葉県テニス事業協会

所 在 地：千葉県東金市八坂台１－８
ＴＥＬ：０４７５－５５－１１１１
ＦＡＸ：０４７５－５５－１１１２
ｺｰﾄｻｰﾌｪｽ：砂入り人口芝17面（内インドア４面）
付帯施設：ホテル、レストラン、結婚式場
定 休 日：なし
運営方法：会員制＋非会員制＋スクール
HPｱﾄﾞﾚｽ：http://www.estolle.com

■三和ホームサービス株式会社／近畿テニス事業協会
所 在 地：大阪府大阪市北区梅田２丁目４番34号
産光西梅田ビル８Ｆ
ＴＥＬ：０６－６４４２－４７７７
ＦＡＸ：０６－６４４２－４８０１
ｺｰﾄｻｰﾌｪｽ：砂入り人工芝４面（内インドア２面）
定 休 日：なし
運営方法：スクールのみ
運営会場数：２カ所（三和スポーツテニスクラブ枚方、ディップテニススクール石橋）
HPｱﾄﾞﾚｽ：http://www.sanwa-tennis.com

■ロビンソンテニスガーデン／神奈川県テニス事業協会



所 在 地：神奈川県横須賀市長沢５－４－31
ＴＥＬ：０４６－８４８－４７２７
ＦＡＸ：０４６－８４８－４７２７
ｺｰﾄｻｰﾌｪｽ：砂入り人工芝１面
定 休 日：なし
運営方法：スクールのみ
運営会場数：１カ所

■DREAM TENNIS ACADEMY HAMAMATSU／静岡県テニス事業協会
所 在 地：静岡県浜松市西区篠原町2588
ＴＥＬ：０５３－４０１－８２８８
ＦＡＸ：０５３－４０１－８２８５
ｺｰﾄｻｰﾌｪｽ：アウトドアハード３面
付帯施設：駐車場、クラブハウス
定 休 日：月曜日
運営方法：スクールのみ
運営会場数：１カ所

■北柏テニスクラブ／千葉県テニス事業協会
所 在 地：千葉県柏市根戸410－１
ＴＥＬ：０４７－１３３－２１６５
ＦＡＸ：０３－３９９４－８０４６
ｺｰﾄｻｰﾌｪｽ：砂入り人口芝３面
定 休 日：なし
運営方法：会員制＋スクール
HPｱﾄﾞﾚｽ：http://www.kitakashiwatc.jp

■千歳テニスクラブ／東京都テニス事業協会
所 在 地：東京都世田谷区千歳台２－14－７
ＴＥＬ：０３－３４８４－０４８２
ＦＡＸ：０３－３４８４－０７２１
ｺｰﾄｻｰﾌｪｽ：ハード３面
定 休 日：なし
運営方法：非会員制＋スクール
HPｱﾄﾞﾚｽ：http://tennis.chitose.jp

JTIA賛助会員のご紹介

■特別 賛助会員（50音順）

株式会社アニー	インターネット関連全般		
〒182-0024　東京都調布市小島町2-45-7		Tel. 042-484-2700	担当　大前　勝巳
サントリーフーズ株式会社	清涼飲料水及び加工食品の販売		
〒102-0083　東京都千代田区麹町5-7-2　第31森ビル7F		Tel. 03-5210-3866	担当　小川　　正
株式会社ダンロップスポーツ	スポーツ用品メーカー		
〒108-0075　東京都港区港南3-8-1 森永乳業港南ビル		Tel. 03-5463-7324	担当　小澤　和彦
長永スポーツ工業株式会社	スポーツ施設の企画・設計・施工		
〒157-0076　東京都世田谷区岡本3-23-26		Tel. 03-3417-8111	担当　鬼頭　芳弘
テニスサポートセンター	オリジナルテニス商品・テニス用品販売、中古ラケット買取・販売		
〒181-0003　東京都三鷹市北野4-1-25		Tel. 03-5314-3734	担当　中山　和義
株式会社ネスティ	テニスクラブ・スクール運用ソフト開発・販売等		
〒918-8114　福井県福井市羽水2-402		Tel. 0776-35-0505	担当　吉田　浩道
株式会社B・Cセンター	ASPによる会員管理システム＆e-ラーニングシステム等		
〒169-0051　東京都新宿区西早稲田2-20-15		Tel. 03-3209-6111	担当　森　　伸二
ヨネックス株式会社	テニス用品メーカー		
〒113-8543　東京都文京区湯島3-23-13		Tel. 03-3839-7128	担当　原口　浩二

◆協力賛助会員（50音順）

株式会社エス・アール・アイシステムズ	テニスクラブ・スクール運用ソフト販売等
株式会社スペースビジョンネットワーク	CS放送。ケーブルテレビまたはスカイパーフェクTV!経由で視聴可能
綜合ユニコム株式会社	出版、セミナー、イベント、調査、コンサルティング業務等
高木工業株式会社	業務請負事業、人材派遣事業等
東京ウェルネス株式会社	テニス施設・インドアコート・スポーツ施設設計・施工
東京海上日動火災保険株式会社	損害保険全般
ホクエツ印刷株式会社	印刷業
丸菱産業株式会社	家庭用温熱導子付低周波治療器「サンマッサーホット22BL」製造・販売

□賛助会員（50音順）

アシストインターナショナル株式会社	テニスコート設計･施工､人工芝輸入･販売･施工
アメアスポーツジャパン株式会社	スポーツ用品製造･販売
有限会社宇舎設計集団	建築設計･監理
エイチ・ティ・エム・スポーツ ジャパン株式会社	スポーツ用品の輸入販売　HEAD、Tyroliaブランド
株式会社エイト	テニススクールのスタッフ､コーチ教育及びそれを実践するためのツール提供等
株式会社小野設計	建築設計･監理
カーディオテニスジャパン	新スポーツ｢カーディオテニス｣の日本普及等
NPOグローバル・スポーツ・アライアンス	スポーツを通じた地球環境保全活動
株式会社ゴーセン	テニス用品製造･販売
ゴーツースポーツ	屋外スポーツ器材･備品の販売及びメンテナンス
ジャパンリスクマネジメント株式会社	生命保険･損害保険代理店
株式会社新光トレーディング	スポーツサーフェイス輸入販売､施工管理
スポーツサーフェス株式会社	テニスコート設計･施工
綜合警備保障株式会社	機械整備･常駐警備･警備輸送･綜合管理･防災業務等
体育施設建設株式会社	テニスコート･インドアコート企画･設計･施工
太陽工業株式会社	大型膜面構造物の設計･施工
ダイワ精工株式会社	スポーツ用品の製造ならびに販売等
地業建設株式会社	テニスコート施工
東亜ストリング株式会社	テニス･バトミントン･スカッシュのストリング製造･販売
株式会社ドリーム・エックス	レンタルテニスコートの予約代行業
日本毛織株式会社	テニスコートサーフェスの製造販売
日本ラケットストリンガーズ協会	ストリング技術の普及
株式会社ピー・アール・オー	テニスクラブ･スクール運用ソフト販売等
福田道路株式会社	スポーツ施設の設計･施工
ブリヂストンスポーツ株式会社	ゴルフ･テニス用品製造･販売
ペイントマノン	建築塗装
前田道路株式会社	スポーツ施設の設計･施工
ミズノ株式会社	総合スポーツメーカー
明治安田ビジネスサービス株式会社	預金口座振替による集金事務代行業務の受託および付帯関連業務
有限会社モリ コーポレーション	経営コンサルティング業
有限会社リバティヒルバケーション	旅行業
株式会社WOWOW	衛星を経由した有料放送事業

庭球人語　其の六

「管理と反管理」

だいぶ前の話だけど、テレビ東京の「カンブリア宮殿」を見ていたら、樹研工業っていう会社が紹介されていた。

この会社は、「世界最小の100分の１グラムの歯車」の開発に成功したらしいんだけど、あまりに小さすぎて使い道がまだ決まっていないのだという。

まるで家を新築した後で、カラオケの機械を購入したのに、その機械がでかすぎて部屋に入らなかった元ドリフターズの荒井注のような話である・・・。

それじゃ無駄じゃん！って思うよね。
しかし、荒井注は無駄でも、樹研工業はそうじゃなかったんだ。

一見無駄に見える先行投資だけど、樹研工業自体の「技術開発力」や「品質管理」のアピールに十分役立ち、トヨタ系の自動車メーカーやスイスの時計会社などから、仕事が次々舞い込み、プラスティックレンズの製造や光通信部分の金型製造を通して、会社が大きく成長したんだって・・・。

私は、隣の空き地に囲いができたわけじゃないのに、「へえ～！」って驚いた。

樹研工業ってこの会社、「採用は先着順、賃金は年功序列、出張は全員グリーン車、会議は自由参加、残業は申告制、定年はなし」の「反管理主義」らしいんだけど、先着順で入ったヤンキーのお兄ちゃんが、何年かすると一人前の技術者になったり、英語がしゃべれるようになって海外からの電話もへっちゃらになるらしい・・・。

これを見て帽子じゃないのに、ハット気がついた。

以前同じ「カンブリア宮殿」で、蔵寿司の社長が出ていた。
蔵寿司は、莫大な投資をして全店舗の厨房にビデオカメラを設置し、インターネットを使って集中管理できるようにしたんだって・・・。

パソコンのモニターに、どこかの営業中の店舗の厨房が映る。
「流れてる寿司の数が少ないとちゃうんか？」
社長がパソコンの前で放ったこの言葉は、この店舗の店長に聞こえて、すぐに寿司が流れ始めるのである。
コッテコテの「管理主義」である。

ここの社員に「働きにくくないか？」ってインタビューしてたが、「自分たちの仕事を見守っていただいてるようで有難いです。」みたいなことを言ってたけど、まさか社長の前で、しかも全国ネットのテレビの中で、「いやあ、信用されていないようで不愉快ですね。」なんて言えないよね、普通・・・。

なんか蔵寿司の「管理」のやり方を見てると、ショッカーの本部を連想してしまうんだけど、それって、私だけ～？

ここで国旗じゃないのに、ハタとひらめいた！

「管理」はどんな人間でもある程度均一化して戦力にすることができるし、「反管理」は人の自発性を育てることで、スペシャリストを作りやすいんじゃないか？って・・・。

それならショッカーも、「採用は先着順、賃金は年功序列、出張は全員グリーン車、会議は自由参加、残業は申告制、定年はなし」で、「イーッ！」って「反管理」してたら、もっと強いスペシャリストな怪人が組織から生まれて、仮面ライダーを倒して晴れて「世界征服」という目標を達成できたのではないでしょうか・・・。

また、逆に年金問題で揺れる社会保険庁も、ひとりひとりの机にカメラを設置して、インターネットを使って集中管理して、たまに厚生労働大臣の「おいおい現金をどこへやった？着服したんじゃないか？泥棒は牢屋に入ってもらう！」っていう声が聞こえたりしたら完璧だったはず・・・

ここで数字の「８」じゃないのに、「え～と」って一所懸命考えてみた。

樹研工業も「反管理」がすべてではなく「管理」された部分はあるだろうし、蔵寿司も「管理」がすべてじゃなく「反管理」の部分はあるに違いないよね、きっと。
「管理」の方向に行き過ぎると、せっかくの良さが「押し付け」と感じ「うぜえんだよ」って言われちゃうし、「反管理」の方向に行き過ぎると、「ほったらかし」とか「放置プレー」とか言われちゃって、これも不平不満のオンパレードなのである。

最後に温泉じゃないのに、スパっと言い切ってみたい。

「結局ここでもバランスかい！」（ここは仲間由紀江の声でお読み下さい。）

第五回テニス川柳 優秀作品

広報委員会テニス川柳担当委員会選

伊達復帰　メタボの父は　さて腹筋　父帰る

背丈だけでも　シャラポアと　ヒール履く　サンタマリア

テニス部OB　グリーン上でも　即OB　外打　酢弱

コートにも　旗を立てたい　ゴルフ翌日　詠み人知らず

気を付けて！　見下ろしひろがる　ボールとおなか　長州こりき

背中から　痛みが走る　味方のボール　腕　無常

野球なら　ホームランだよ　そのサーブ　鉄腕ダッシュ

JTIAロゴ入り名刺のご紹介

（社）日本テニス事業協会では協会ロゴマークとチームマイナス６％のロゴマークが入った名刺の台紙を作成販売いたしております。（２色カラー印刷）

ＪＴＩＡ会員の証として、環境にやさしい事業所をアピールするためにご活用頂ければ幸いと存じます。

１箱（100枚）1,050円（税込み）※送料別

ご希望のかたは事務局までお問い合わせください。

編集後記

有明で国際女子オープンが開催され、クルム伊達公子さんが優勝しました。決勝の相手は秋田史帆さん。読者の皆様は覚えていらっしゃいますでしょうか？本誌15周年記念誌におきまして、直接取材させていただいたあの史帆ちゃんなのです。メディアにテニスが取り上げられてテレビに映像が映ることは事業者にとってはこの上なくありがたいことです。

しかしながらその反面見逃されたり、忘れられていることが多々あることを、知らされました。御家族やコーチ以外にだって！史帆ちゃんのファンはいるんだぞ！

史帆ちゃん君はまだ若い！この悔しさをバネにして、もっと高く飛び跳ねてください。

編集者たちは応援しています。頑張って下さい。

JTIA News! 2008.7 Vol.41

発　　行：社団法人日本テニス事業協会
発 行 日：平成20年7月15日
発行責任：雑賀　昇
編集責任：金田　彰（広報委員長）
発 行 所：社団法人日本テニス事業協会
TEL.03-3346-2007
FAX.03-3343-2047
〒160-0023
東京都新宿区西新宿1-8-3
小田急明治安田生命ビルB1

http://jtia-tennis.com
mails@jtia-tennis.com

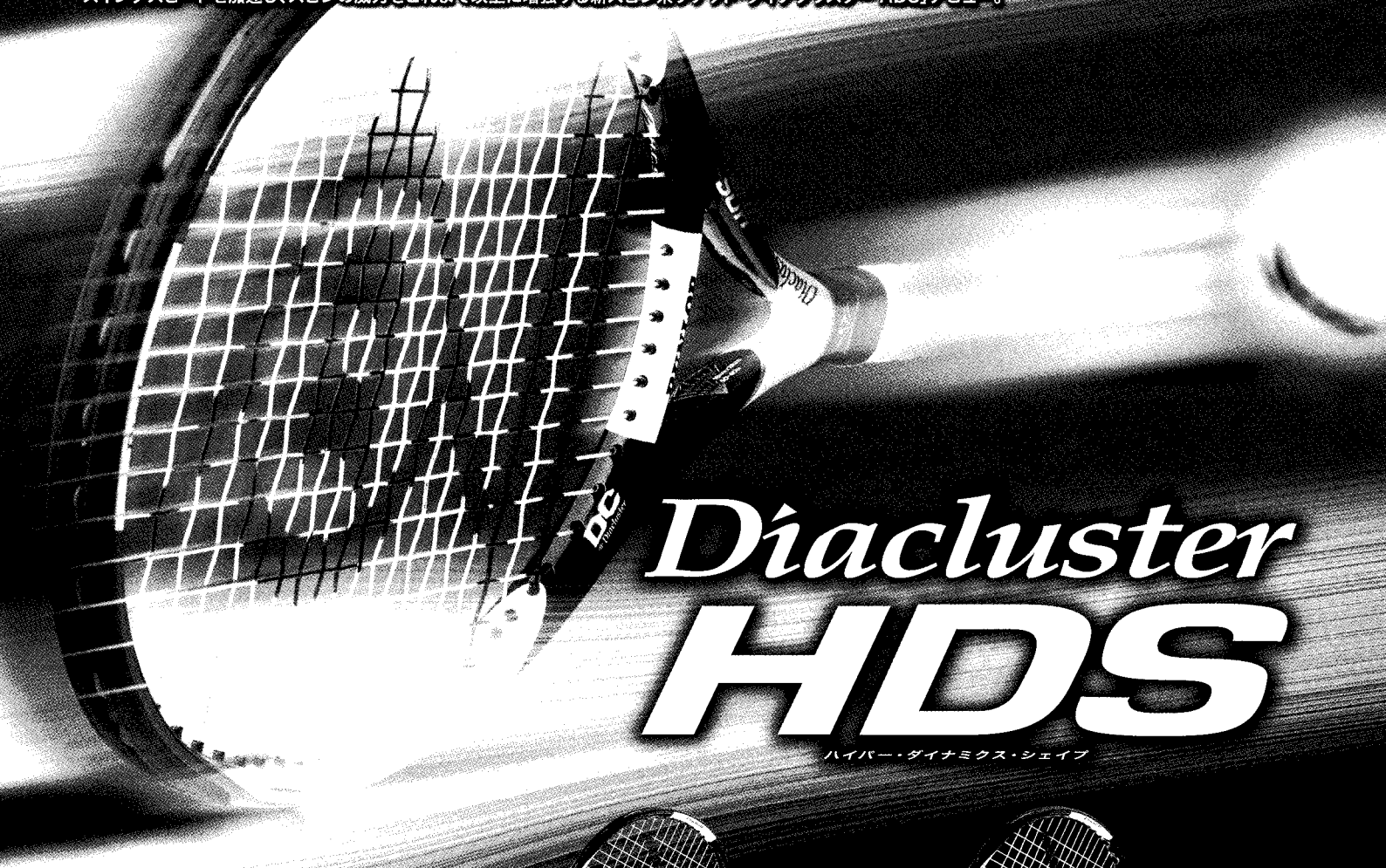
ダンロップは、先に行く。 DUNLOP

HDSがスイングを加速する。

Hyper Dynamics Shape

振り抜けるから、スピードボールが決まる。
振り抜けるから、威力のあるスピンが打てる。
抜群の振り抜きやすさを実現した「ダイアクラスターHDS」新登場。

HDS(ハイパー・ダイナミクス・シェイプ)フレームと強靭なダイアモンドカーボンで、フレーム剛性を大幅に向上。
フレームの優れた空力特性に加え、Φtuning(ファイ・チューニング)による抜群の振り抜きやすさで、
スイングスピードを加速し、スピンの威力をこれまで以上に増強する新スピン系ラケット「ダイアクラスター HDS」デビュー。



Diacluster HDS

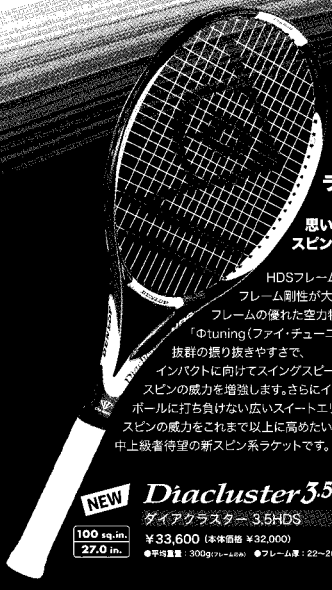
ハイパー・ダイナミクス・シェイプ

スイングにおける2種類の慣性モーメントを最適化する
「Φtuning(ファイ・チューニング)」を採用。

■センター方向の慣性モーメント
これを大きくすることにより、
オフセンターショットに対応。
面ブレを抑制し、スイートエリアも拡大。

■スイング方向の慣性モーメント
パワーを損なわない範囲で、
これを小さくすることにより、
振りやすく、操作性が大幅に向上。

ダイアモンドカーボンで高い剛性を実現し、
優れた空力特性を発揮する「HDSフレーム」を採用。



スピード&スピンで、ラリーを制する「3.5」

思い切り振り抜き、スピンの威力を高めたいプレーヤーに。

HDSフレームと強靭なダイアモンドカーボンで、
フレーム剛性が大幅にアップ。
フレームの優れた空力特性に加え、
「Φtuning(ファイ・チューニング)」による
抜群の振り抜きやすさで、
インパクトに向けてスイングスピードが加速し、
スピンの威力を増強します。さらにインパクト時の面ブレを抑制し、
ボールに打ち負けない広いスイートエリアを実現。
スピンの威力をこれまで以上に高めたい競技者や
中上級者待望の新スピン系ラケットです。

NEW **Diacluster 3.5 HDS**
ダイアクラスター 3.5HDS
100 sq.in. / 27.0 in.
¥33,600 (本体価格 ¥32,000)
●平均重量:300g(フレーム込み) ●フレーム厚:22~26mm

扱いやすく、スピンもかけやすい「4.5」

スピンがかけやすく、振り抜きと操作性も重視するプレーヤーに。

ダイアモンドカーボンとHDSフレームで、
強靭なフレーム剛性を実現。
操作性に優れ、「Φtuning(ファイ・チューニング)」による
抜群の振り抜きやすさで、
スピンがかけやすく、インパクト時の面ブレも抑制します。
さらにウェーバーシステムの搭載で、
オフセンターショットにおける反発性能や
コントロール性能の低下を抑え、ミスショットも確実に減少。
男女を問わず幅広いプレーヤー層にジャストフィットする
扱いやすい新スピン系ラケットです。

NEW **Diacluster 4.5 HDS**
ダイアクラスター 4.5HDS
100 sq.in. / 27.0 in.
¥33,600 (本体価格 ¥32,000)
●平均重量:275g(フレーム込み) ●フレーム厚:22~26mm

株式会社ダンロップスポーツ テニス事業部 ●東京本社/03-5463-7324 ●北日本支店/022-231-0105 ●北日本支店北海道連絡所/011-863-6601 ●大阪支社/06-6392-8500 ●名古屋営業所/052-332-0532 ●福岡営業所/092-284-0605
SRIスポーツ株式会社 ホームページ『ダンロップテニスナビ』 http://tennis.dunlop.co.jp

※ここに記載されている価格は、すべてメーカー希望小売価格であり、販売価格を拘束するものではありません。 ※ダンロップ製品をより安全にご使用いただくため、ご使用前に必ず添付の取扱説明書及び使用上の注意をお読みください。